京城日報
朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社 京城日報社

米艦船三隻進水

【ブエノスアイレス廿二日同盟】ワシントン來電＝米國海軍省は驅逐艦二隻、輸送船一隻計三隻が二十一日新に進水した旨二十二日發表した。驅逐艦のうち一隻は米國西岸の某造船所で建造されたオーウエンで、二週間前に進水した同型驅逐艦の姉妹艦である、その二はトツドで東部海岸の某造船所において最近一ケ月間進水した第三番目の驅逐艦、輸送船は『ジョンフォーカー將軍』型で過去廿五年間に建造されたもの〻中で最大のものである

武勳若葉に薫る護國の英靈

半島關係七十四柱

靖國の新祭神 一萬九千九百餘柱

【東京電話】大東亞決戰下三回目、一しほ意義深く迎へ靖國神社春の臨時大祭は四月廿二日の招魂式に引續き廿三日より廿八日まで六日間、臨時大祭委員長軍事參議官豐田副武海軍大將以下奉仕の下に嚴肅なる九段の神域で嚴かに執り行はれるが、今回護國の神として新たに合祀される英魂については陸海軍當局から上奏手續中のところこのほど畏くも御裁可あらせられ合祀仰出されたので、當局は廿四日附官報をもつて公示發表した

新たに祭神の列に加はる殉忠の英魂は滿洲事變および支那事變關係の戰歿者で、壯烈な戰死、戰傷病死などを遂げた陸海軍々人及び軍屬、陸軍側一萬九千六百八十三柱、海軍側三百四柱、合計一萬九千九百八十七柱である、このうち陸軍側は滿洲事變關係の合祀者古屋三郎大尉以下四十四柱、同時別合祀者市村治三郎大佐以下千二百九十九柱、支那事變關係の合祀者は小林秋夫少將以下一萬二千七百七十三柱、同時別合祀者は脇谷鐵中將以下五千五百六十七柱であり、海軍側は支那事變關係の合祀者大角岑生大將以下百四十九柱、同時別合祀者猪松富太大佐以下百五十五柱である、今回合祀の英靈中朝鮮關係は鴨崎（京城）長谷川（元山）兩大尉以下七十四柱で、このうちには半島同胞の通譯など四柱の軍屬があり、在鮮各道遺族たちは御國に捧げた肉親の榮譽を偲び家門の名譽と感泣し、早くも九段の社頭に亡きわが父、わが夫、わが子、兄弟と感激の對面の日を待ち侘びてゐる、なほ昨秋までに護國の神として靖國神社に合祀された祭神は二十五萬三千八百二十七柱で、今春の第六十二回臨時大祭に合祀される新祭神を加へれば總祭神は實に二十七萬三千八百十四柱に及ぶわけで、皇恩洽き有難さに民草一億は感泣しいよ〳〵國難突破、必勝の決意を固め大東亞戰爭の完遂に邁進を誓ひ奉るのである

半島關係新祭神

京畿道
森川文雄 伍長（京城府）
松岡裕 上等兵（同）
齋藤厚 伍長（同）
塚原壽五 中尉（同）
本田晴一 上等兵（同）
三浦良人 上等兵（同）
大黑富男 伍長（同）
渡邊一男 上等兵（同）
永田稔一 兵長（同）
麗谷泰治 上等兵（同）
鴨崎熊市 大尉（同）
兒山三郎 中尉（同）
國中隆三 軍曹（同）
上田丈一 上等兵（仁川府）
靑木豐頂 准尉（同）
曾田孝德 中尉（同）
兒玉三一 兵長（開城府）
伊藤章 准尉（平澤邑）

忠北道
澁谷猛 中尉（淸州邑）

忠南道
田永利男 上等兵（大田府）
片瀨登 伍長（同）
平稀男 兵長（牙山郡）
林繁雄 中尉（洪城郡）
中村榮助 伍長（天安郡）

全北道
大澤善親 兵長（井邑郡）
森桐 伍長（井州邑）
丸山加藤次 上等兵（全州府）
大西一 上等兵（群山府）
桐井常夫 中尉（裡里）
岩本佐八 曹長（沃溝郡）
福本宇 伍長（群山府）
舟川榮大 上等兵（任實郡）

全南道
田中光吉 上等兵（光州府）
朝倉東平 上等兵（海南郡）
駒田文勝 上等兵（同）
岸野隊 上等兵（靈光郡）
小島健兒 伍長（順天邑）
佐野茂 伍長（光山郡）
朴性局 水手（麗水郡）

慶北道
水町克己 中尉（大邱府）
福田幸一 兵長（同）
末富鍊雄 上等兵（金泉邑）
高木武男 上等兵（慶山郡）
森山國利 伍長（同）
伴野末雄 上等兵（同）

慶南道
豐久守正 伍長（釜山府）
限部忠夢 上等兵（釜山府）
森川彰和 上等兵（同）
西村光發 伍長（同）
瀧本六次 伍長（同）
小泉重太 中尉（同）
高木芳郎 兵長（同）
前田銘一 伍長（同）
三國勇次 上等兵（新營邑）
小西數之 軍曹（同）
牛野菊男 上等兵（鎭海邑）
田內貞夫 軍曹（蔚山邑）
山路洋二郎 伍長（東萊郡）

黃海道
瀧原文雄 上等兵（載寧郡）
長野泉 上等兵（瑞興郡）

平南道
野村俊泰 伍長（平壤府）
大熊四郎 兵長（同）
近藤市郎 上等兵（同）
小野一 軍曹（鎭南浦府）
秋山一郎 伍長（价川郡）

平北道
日野章 軍曹（新義州府）
康濟賢 通譯（雲山郡）

咸南道
藤原弘男 上等兵（咸興府）
長谷川清次郎 大尉（元山府）
新免次男 伍長（同）
中上元賀 上等兵（同）
原茂夫 伍長（安邊郡）

咸北道
白川三郎 上等兵（淸津府）
海山致賢 雇員（慶源郡）

篤農家を犒ふ

小磯總督、黃海道へ

【信川にて小山田特派員發】四日間に亘る平南道視察を終へた小磯總督は西鮮地方巡視五日目の廿三日初めて黃海道に入つた、總督は午前八時半鎭南浦の宿舍を出で先づ江西郡多美面五化里の渡船場で難井黃海道知事、井手警察部長等の出迎へを受け日鐵の汽艇第五くろがね丸で大同江を渡り、十時工部兼二浦岸壁著、直ちに自動車で日鐵兼二浦迎賓館に入り今坂所長より事業概況の說明を聽取した後所長の案內で構內の各工場を丹念に視察した

次いで全鮮の操業に魁けて數日前完成し廿日火入れ式を行ふばかりとなつてゐる小型熔鑛爐を視察午後一時半同館發自動車で黃州郡沙里院に向ひ、本府農事試驗場西鮮支場で高橋支場長から農事改良の研究情況を聽取、附近の有名な景勝地正方山に登り、展望台から載寧、鳳山平野を眼下に眺望、波多江沙里院邑長から管內情況及び載寧江の上流を堰止め載寧平野八千町步を新しく灌漑せんとする於之屯水利組合計畫を聽取後、同郡靈泉面舊谷里の山形部落を訪れた

こゝは總督が軍司令官當時視察したところで同部落の篤農家今野林助さん（六二）方に立ちより同家のむさ苦しい緣側に腰を下し、諸出された濁酒に無造作に箸をつけながら林助さんから甘藷、蔬菜の增產法等の農業增產體驗談に耳を傾け、記念にと短册に『積善餘慶』と揮毫して溫い人情總督ぶりに部落の人々を感激させた

かくて連日の視察に疲れも見せず總督は午後六時信川溫泉ホテルに入つた

荒鷲ミルン灣爆擊

【リスボン廿三日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸聯合軍司令部は日本航空部隊が廿二日夜ミルン灣の米軍陣地を爆擊した旨發表した

米、ギリシヤ人召集

【ブエノスアイレス廿二日同盟】ワシントン來電＝米國陸軍省は二十二日米國在住ギリシヤ人を米軍に召集する旨發表した

地方長官會議

來月中旬開催

【東京電話】大東亞戰下戰力增强を議題の中心とする定例地方長官會議は四月十二日より四日間內務省に開催することになり、廿三日省議にて湯澤內相より報告、諒解を求めたうへ同日全國地方長官宛招集の通牒が發せられた、東條內閣の下にあつて第四回の今次會議は今議會終了後戰力增强を中心とする新たなる國內態勢整備に乘出した政府の眞の施策方針を指示するとゝもに、さらに戰力增强生產力擴充に會議の重點が指向される點極めて注目される、しかして今次の會議は時局にかんがみ一般の事務的會議は戰時下緊要の議題を中心とし重點主義によることゝし、從つてその會期も極めて短期間に效果を收めるべく意圖してゐる

會議第一日の十二日は午前八時首相官邸に開會、東條首相より時局下の重大時局に處すべき政府の不退轉の決意を披瀝する重大訓示があり、第二日の十三日より三日間にわたり各省關係會議に入るが、特に第三日の會議には各省大臣揃つて出席し會議の綜合的運營をはかる

市町村吏員の俸給引上

【東京電話】戰爭下第一線行政機關たる市、町、村の吏員は極度の繁忙を來してゐるにもかゝはらず財源その他の理由でその待遇は依然從前のまゝとされてゐたが、內務省ではこのたび市町村吏員の生活安定に資するため給料の引上げに乘出すことになり、財源は本年度地方分與稅の增額によつて支辨することに決定、廿二日の道府縣官房長會議において小林財政課長より實施方針について說明を行つた、今回の町村吏員の月給引上は一定の基準を定めて平均月五圓程度の引上を行ふ方針で、具體的方法については目下研究中で年度替り迄には決定の見込みであり、これによつて市町村吏員の生活は著しく緩和されるものと期待されてゐる

全國官房長會議第二日

【東京電話】全國官房長會議第二日（文部省、統計局所管）は廿三日午前九時內務省會議室に開催、文部省より國民教育局長以下各關係官出席、昭和十八年度から實施する國民學校職員の待遇改善に關し
一、國民學校職員待遇、官等、等級
一、國民學校俸給並びに諸給與支給については中等學校職員に準ずる
などについて指示があり、次いで川島統計局長より外國統計事情について說明があつて全日程を終り、引續き大本營陸軍報道部濱田中佐の軍事講演があつて正午休憩、午後は一時から大本營海軍報道部田代中佐の時局講演があり、二日間にわたる會議を終了した

厚生省衞生試驗所檢定
かぜに負けぬやう
ビタミン A.D
ビタドール

對空火器の增產を豪語

【ブエノスアイレス廿二日同盟】追詰められた米國側は利用出來る數字は最大限に誇大に發表してゐるが、ワシントン來電によれば米海軍省は廿二日海軍對空火器の生產狀況につき次のやうな誇大な發表を行つたと傳へられる

海軍高射砲の生產は一九四二年において前年に比し十五倍の增加を示した、さらに一九四三年度に入つても今日までのところこの種火器の生產は豫定通り乃至それ以上の成績を擧げてをりこの調子で行けば本年度生產は昨年度に比し八割增加するであらう

汪主席在廣第二日

【廣東廿三日同盟】國府主席汪精衞氏は廣東訪問第二日の廿三日午前九時から中山記念堂に於て廣東の靑少年代表約二百名に對し現下非常時局に對する中國々民の覺悟に關し約一時間にわたつて演說を行ひ多大の感銘を與へた

伊、西貢に領事館

【西貢廿二日同盟】イタリー領事マレリ氏は西貢において領事館開設の準備を進めてゐたが、廿二日シヤンパイ二ユ路五七號に領事館を開設、事務取扱を開始することとなりその旨發表した

試驗研究令

技術院初めて發動

【東京電話】技術院では總動員法第二十五條に基く總動員試驗研究令を同院開設以來初めて發令することゝなり、廿四日午前十時同院において井上同院總裁より住友金屬工業株式會社代表者日弘氏ほか二十氏に對し內閣總理大臣の研究命令書廿六通を傳達する、これら十六の研究題目は何れも技術院當面の活動目標が航空に關する科學技術振興策に置かれてゐる關係上直接間接にこれに關聯するもので大別すれば左の通り
一、航空機關係三件
一、航空機に主眼をおく材料關係十件
一、航空關係に主眼をおく化學および燃料關係九件
一、機械關係二件
一、電氣機械關係二件

衆議院請願建議兩委員會開く

【東京電話】衆議院では請願、建議兩委員會を廿三日午前十時から開會、請願委員會は午後も審議を續行したがさらに廿四日午前十時より兩委員會を開會、委員會の態度を決定することゝなつた、なほ靑年禁酒法の委員會は二十三日午後二時から開會

金屬回收本部官制

第一條 金屬回收本部は商工大臣の管理に屬し金屬類の回收に關する事務を司る
第二條 金屬回收本部に左の職員を置く
本部長（勅任）
回收官 專任六人（奏任）
回收官補 專任十九人（判任）
第三條 前條職員のほか商工大臣の奏請により關係各廳高等官の中より內閣において回收官を命ずることを得
第四條 金屬回收本部に參與を置き部務に參與せしむ、參與は商工大臣の奏請により關係各廳高等官及び學識經驗あるもののなかより內閣においてこれを命ず
第五條 金屬回收本部に專門委員を置き回收物件の評價に關する專門の事項を調査せしむ、專門委員は商工大臣の奏請により學識經驗あるものの中より內閣においてこれを命ず、專門委員はその職務に關し知得したる秘密を漏洩することを得ず
第六條 本部長は商工大臣の指揮監督をうけ部務を統理し、部下の職員を指揮監督し、判任官以下の進退を專行す
第七條 回收官は上官の命を承け事務を司る
第八條 回收官補は上官の指揮を承け事務に從事す
附則 本令は公布の日よりこれを施行す

なほ商工省では新設の金屬回收本部回收官はその職務に必要なる學識經驗を有するものの中より高等試驗委員の銓衡を經て特別任用し得ることゝし、右に關する勅令を廿四日公布施行する

金屬回收本部設置

關係勅令公布、けふより實施

戰力增强に更に拍車

【東京電話】大東亞戰爭の決戰段階に對應すべき鐵鋼の增產に關しては政府は鐵鋼を超重點產業の筆頭第一に揭げ、國家總力をあげて增產計畫の完遂を期してゐるが、鐵鋼增產政策の一環をなす金屬回收についても新たなる構想を必要とするにかんがみ、政府は商工省に金屬回收本部を設置しこれが一元的中央機關たらしむる方針を決定、すでに『商工省に金屬回收本部を外局として設置するの件及び之に關する勅令案に對する樞密院御諮詢』の手續を了したので、廿三日の定例閣議において
一、金屬類非常回收第一次實施要綱
一、資源回收機構の整備刷新に關する件
などを決定、廿四日公布、即日實施することになり、廿三日情報局より左の通り發表した

六月末までに回收完了

情報局發表

金屬類非常回收第一次實施要綱要旨

一、回收物件の範圍は代替物を要せざるもの又は簡易代替物との引換を必要とせざるものを對照（別項）とすること
二、別項において回收の除外をなすべきものゝ具體的基準は速かに中央官廳において立案のうへ中央資源回收協議會（回收機構整備までは中央回收協議會とす）に附議決定すること、但し特に重要なるものに關しては閣議の決定によること
三、現在實施中の指定物件及びこれに準ずるものにして、未だ存置しあるものは本回收と併行しこれが實効を擧ぐるに努むること
四、本回收は直ちに實施に着手しその期間を概ね六月末日までに完了すること
五、全國に亘つて實施するも、本回收の趣旨並に回收對照の性質にかんがみ特に東京、大阪及びその他大都市の實施に重點を置きこれが實行を期すること
六、民間所藏物件の評價（撤去、修理費等を含む）は現行のものに準ずるも、撤去及び修理費等につきこれにより得ざるものについては商工省において新たに基準制定の上實施すること
七、官廳及び公共團體所藏物件の撤去費及び代金支辨ひについては民間所藏物件と同樣、回收機關に於いてこれを行ふことゝすること
八、回收事務の實施方法並に回收物件處理の方法は現行通りとし一層これが强力圓滑なる運行に努むること
九、外地に於いても本要綱に準じ實施するものとすること
備考 本件回收は資源回收本部においてこれを繼承し一元的にこれが實施に當るものとす

回收物件の範圍

一、鐵物件
1、戰利品及び記念保存物、但し國民教化上絕對に必要なるもの及び重ねて特に存置を希望するものを除く
2、橋梁の欄干及び照明裝飾金物但し保安上絕對に必要なるものを除く
3、競技場その他これに類する施設の上屋スタンド等
4、軌上無軌工作物及びケーブル
5、昇降機（但し下記のものは除く（イ）人用のものにして五階以上に渡るもの但し五階以上に渡るものを減し回收する（ロ）貨物運搬用のもの（ハ）病院その他の施設の性質上存置を必要とするもの）
6、街路燈 但し保安上必要なるもの（廢路燈を含む）を除く
7、看板及び廣告板
8、衞護裝置 但し病院等の施設の性質上絕對に必要なるものを除く
9、日常用金物
二、銅物件（銅合金製品を含む）
1、神社、佛閣境內施設物にして國民信仰上支障なきもの
2、橋梁の欄金、擬寶珠
3、車輛附屬金物、但し保安上絕對に必要なるものを除く
4、水洗便所衞生器の一部
5、捺染ロール
三、鉛物件（鉛合金製品を含む）
1、遊休設備の鉛管鉛板
2、水洗便所衞生器の一部
3、文鎭及び置物掛へ
備考 企業設備を要するものは別途處理するものとす

兩地區別戰果

【東京電話】中支二方面に展開された今次作戰における兩地區別の敵側の損害並にわが方の戰死者左の通り

◇洞庭湖北方地區に於ける敵側損害＝歸順一萬一千、遺棄死體七千三百五十、俘虜一萬七千五百二十七、重輕機二百十、小銃七千百四十、わが方戰死者四十一

◇蘇淮地區における敵側の損害＝歸順五千五百、遺棄死體三千百五十、火砲百五十九、重輕機二百九十三、小銃六千五百五十、わが方の戰死者百五十一

俘虜、歸順五萬餘

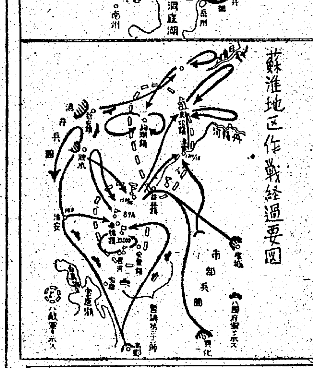
湖北、蘇淮兩地區 春季作戰綜合戰果

大本營發表（廿三日十七時）支那方面帝國陸軍部隊は二月中旬より湖北省洞庭湖北方及び江蘇省蘇淮地區において作戰中の處、三月中旬概ねこれを完了せり
一、洞庭湖北方地區に於いては重慶江北挺進軍及び第百十八師並に王勁哉軍を捕捉これを潰滅せしめたり爾後該地域は皇軍駐兵下に治安急速に回復しつゝあり
二、蘇淮地區に於いては重慶第八十九軍及び共產新四軍の根據地を覆滅し目下殘敵掃蕩中なり
三、現在までに判明せる兩地域の綜合戰果次の如し
1、わが方に歸順せるもの 軍長王勁哉、挺進軍代理司令金亦吾以下二六、五〇〇
2、敵に與へたる損害 遺棄死體約一〇、五〇〇、俘虜約二五、三〇〇 主なる鹵獲品 各種火砲一八六門、重輕機關銃五〇三挺、小銃一二、六九〇挺、各種彈藥四〇一、〇〇〇發、馬匹八二七頭
3、わが方の損害 戰死一九二名

神速果敢な我作戰

特筆すべき國府軍の協力

【東京電話】中支におけるわが春季大攻勢作戰は去る二月中旬から
一、洞庭湖北方揚子江三角地帶（白鷺湖周邊地區）
二、洪澤湖西方蘇淮地區
の二方面に對し電擊的に開始され揚子江三角地帶においては敵江北挺進軍第一、第二、第三縱隊及び第百十八師並に王勁哉軍合計二萬五千、蘇淮地區においては敵機動部隊を指揮する八十九軍約三萬及び共產新四軍約三萬五千に對し迅速果敢なる殲滅作戰を展開、三角地帶における敵軍は殆ど潰滅し、挺進軍の代理司令金亦吾以下二萬が歸順、王勁哉軍は軍長王勁哉、參謀長、旅長七名、團長八名以下がわれに歸順した、また蘇淮地區に於ては歸順兵、遺棄死體、俘虜一萬六千四百といふ大戰果を擧げ、目下分駐態勢により殘敵を剿討中である、なほ別に三角地帶の作戰と呼應し、敵の第九戰區では南昌西方地區の新編第三軍の一部を擊破した、今回の春季攻勢作戰中は常に好天に惠まれ、わが陸鷲部隊は地上部隊に緊密に協力大戰果の素因をなした、敵敗北の原因としては最近我軍の大規模な作戰が行はれなかつたので、わが方に對して多寡をくゝつてゐたこと及び重慶が日本軍には攻擊能力がないと宣傳し各部隊が自己陶醉に陷つてゐたことが擧げられ、またわが軍の企圖秘匿が成功し、迅速果敢な作戰が行はれたことも注目される、ことに特記すべきことは國民政府軍の眞劍な協力が行はれたことで、特に新四軍に對して憎惡すべき常套手段を擊破、目覺しい行動をなした、作戰地域は雙方とも豐饒な農產地であり、住民が從來重慶側の搾取に苦しんでゐたところへ日本軍がこれを驅逐して今後駐留することになつたことは住民の幸福を齎し國民政府の政治力の浸透に寄與するところ大であらう、今回の作戰においては歸順者及び俘虜が激增したことが目立つが、これは過般の國民政府の參戰およびわが國の專管租界返還、治外法權の撤廢により重慶側の抗戰理想が崩壞したことを意味するもので、彼等は何等かのきつかけがあればわが方に歸順しようとしてゐる情勢が窺はれる、なほ王勁哉軍は自己の地盤を死守するため最後の一兵までの意氣込みで頑强に抵抗したが、遂にわが精銳部隊に投降したものである



社說 戰力增强に叡智を集めよ

一

戰爭の至上命令たる戰力の增强は今や何をさて措いても、强行されねばならぬギリ〳〵一杯のところに來てゐる。このためにはあらゆる角度から、國民の各層、各人が寄つてたかつてこれを推進する要があるのであるが、戰力增强に對する政府の施策はこれに適用すべき法規の上において、また法制において、更にまたその施設において一應出揃ひ萬全の構へが出來たといつてよい。一方戰力增强に直接從事する企業者や、產業戰士及びこれを側面から推進すべき一般國民のこれに對する精神的緊張に今日何等缺くるところがないことも我々の固く信ずるところである。このやうな官と民との渾然一體なる戰力增强への態勢は戰ふ日本の現實の姿として洵に力强いこととはいはねばならぬが問題はこの萬全の態勢が實際的に戰力增强の線に沿つて動いてゐるかどうか、乃至動いて行くかどうかといふことである。

二

形だけ整つても、その整つた形が何等の支障なく軌道を滑り出すのでなければ意味はないのである。言ひ換へれば戰力增强に對する官の施策が誤りなく生產擴充の第一線にまで受取られそして十分に咀嚼せられて、そこに實際の生產活動が效果的に生れて來るのでなければならぬのである。然し生產力增强の實際は未だその理想的な域にまで達してゐないやうである。その大きな原因は、戰力增强に對する運營方針が實際と一致しないといふこと、卽ち理論と實際が矛盾し、相剋し、齟齬してゐるといふ點が、なほかなり殘されてゐるのではないかと思ふのである。例へば、政府によつて示された戰力增强の計畫なり方策なりは殆ど例外なく立派なもので、議論の餘地がないものであるとしても、その計畫に副つての方策の運營といふ點に來ると他の計畫方策との綜合計畫に缺けてゐたり、又その運營の方法そのものが誤つてゐたりするために、生產面の現實に直面して行詰るといつた事例が決して少くないのである。

三

然しかうした生產增强の過程に於ける支障や缺陷については當事者自身は概ね氣がつかぬものである。指導者は指導の立場からのみそれを眺め、被指導者は自分の側のみからこれを見るからである。そこで國民の全部がこれに協力する意味に於いてこれを監視し、忠言することが最もよいのであるが、その意味でその國民の代表者、卽ち戰力增强について專門的な學識經驗ある極めて少數の權威者を動員し直接これに參畫せしめることが最もよいのである。政府が今回設置した內閣顧問やそれによる戰時經濟協議會の設置及び行政査察制度の確立もその點に意義があるのである。我々はこれを眞似る氣持はないが、さうした機關は朝鮮獨自の立場に於いても創設する必要があると思ふ。朝鮮の經濟は、從つて朝鮮における生產增强は勿論全日本的な枠內に於いての推進せらるべきであること勿論だが、朝鮮は朝鮮としての獨自の立場、條件をも有してゐる以上、朝鮮にもかゝる機關はあつてもいゝと思ふのである。京城帝大の教授團が半島に於ける生產擴充に協力すべく、本府との共同機關として生產擴充技術委員會（假稱）を設置することゝなつたといはれるが、それはたとひ城大よりの積極的申入れであるとしても、その意義は極めて重視してよいのである。總督府はよろしくかゝる奉仕的な民意を使ひ込み、廣く叡智を集め、半島に負荷された戰力增强の責務を完全に果さんがための强力なる戰時經濟協議會的な機關を進んで設置すべきであらう

發疫鎭咳 注射液
コータラミン
本劑は咳嗽發の原因たるナイセリア屬菌類の菌體成分を特殊操作により分離せる發痰元なり
急・慢性氣管支加答兒 肺結核 喘息
其他咳嗽頻發せるものに奏効す
文獻試供品 進呈
大阪道修町 伊藤由商店
「イトヨシ」

春秋社版
支那佛教の研究第一 常盤大定著
支那佛教の研究第二 常盤大定著
支那史研究 市村瓚次郎著
支那思想の研究 高田眞治著
支那哲學概說 高田眞治著
倫理學概說 深作安文著
教育學概要 入澤宗壽著
教育史概說 入澤宗壽著
プラトン講話 桑木嚴翼著
譯文大日本史第一 水戶家藏版 山路愛山譯
譯文大日本野史第一 飯田忠彥著 涤山又四郎譯
新結婚讀本 高野六郎著
東京日本橋區呉服橋 振替東京二四八六一 春秋社

讀書界の寵兒 コバルト叢書
各冊一圓十錢 送料各八錢
人妻の教養 式場隆三郎著 悅びに充つ女性秘帖
處女のこころ 式場隆三郎著 靑春女性の人生讀本
完全なる夫婦 高田義一郎著 價千金夫婦愛讀書
夫婦の醫學 高田義一郎著 一家一冊結婚の寶典
鱒書房

伊藤松雄著
靑春の花道
B6判 三一七頁 定價一圓八十錢 〒十二錢
甘く美しく笑ひと淚の中に靑春の希望と幸福と職業とを求むる若き女性の戀愛を描く
南の凱歌 長田幹彥著
新婚街道 長田幹彥著
嵐の合唱 長田幹彥著
娘たちの理想 長田幹彥著
風の舞曲 長田幹彥著
空の花嫁 長田幹彥著
砲金の指輪 長田幹彥著
好逑傳 佐藤春夫譯
消え行く灯 宮西豐逸著
虹を描く街 今井達夫著
襲擊隊秘錄 橋爪彥七著
町人八幡船 橋爪彥七著
民兵誠心隊 橋爪彥七著
富吉捕物帳 下村悅夫著
武門血笑記 下村悅夫著
かみなり旗本
東京・神田・錦町一丁目十一番地 奥川書房 振替東京三六五七七（全國書店にあり）

靑年文化全集 豫約募集
新刊！
人物と靑年 趣味と靑年 時局と靑年 文學と靑年 結婚と靑年 大東亞經濟と靑年 水戶學と靑年 歐洲戰と靑年 國家と靑年
各卷二圓送一三 內容見本呈ス 全國書店に有
新偉人傳全集 全五十卷 豫約募集
―權威者に依る權威書！―
新刊！
東京小石川小日向臺町 振替東京一七四四三番 潮文閣

刊新 巖松堂書店 新京東一條通一六 振替新京一一四
滿洲國法制研究特輯
早稻田大學法學會編
早稻田法學 第廿一卷
A5判布裝 七〇〇頁 價六・五〇 送三〇
前興亞院官房部長 藤澤親雄著
神國日本の使命
B6布裝三七四頁 價二・七〇 〒二〇
青木得三著
歲入歲出詳論
A5布裝 價三・五〇
彥根高商教授 大谷孝太郎著
支那國民性經濟精神
A5布裝三六〇頁 價三・五〇 〒二〇
本書內容 緒論 支那國民性の實體性 前編 現代支那人の性格と世界觀 後編 支那人の經濟生活及び經濟精神

聖恩にたゞ感泣 バー・モ長官 謹話を發表

謹話を發表するバー・モ長官 ＝同盟＝

【東京電話】ビルマ行政府長官バー・モ、モンミヤ内務長官、テーモン厚務長官、オンサン防衛軍司令官らは廿三日午前宮中に參内天皇陛下に謁見仰付けられ恐懼感激して宮中を退下したが、廿二日には畏き邊りの御沙汰を拜しありがたくもわが皇室の御殊遇に感泣したバー・モ長官は廿三日午後四時半宿舍迎賓館において左の如き謹話を發表、全ビルマ民衆とともに新ビルマの建設に挺身し、もつて聖恩の萬分の一に報い奉らんとする所信を披瀝した

バー・モ長官謹話

本日畏くも 天皇陛下より拜謁の榮を賜りかつ優渥なる御言葉を賜りましたことは實に感激感激の至りに堪へず、廣大無邊なる聖恩にたゞ/\感泣のほかは御座いません、この光榮と感激は終生忘るゝ能はざるところで御座いまして、これを全ビルマ民衆に分ちともに/\深く心に銘じて新ビルマの建設にあらん限りの力を盡し、もつて聖恩の萬分の一に報い奉らんことを深く心に期してゐる次第で御座います

バー・モ長官 歡迎晩餐會

【東京電話】東條首相主催のバー・モ長官一行歡迎晩餐會は廿三日午後六時半より首相官邸に開會、この日 天皇陛下に拜謁の光榮に感激するバー・モ長官一行を圍み東條首相以下各閣僚、結城、藤原、山下各内閣顧問並に來賓として木戸内府、鈴木樞府副議長、松平宮相、蓮沼侍從武官長、百武侍從長、杉山參謀總長、永野軍令部總長、松平、佐々木、岡田、内ケ崎貴衆兩院副議長、松村東京府知事、岸本東京市長、德川日赤社長、兒玉南洋協會長、水野、高橋興亞同盟正副總裁、井坂日本經濟聯盟會長、藤山日商會頭、久原房之助氏、鮎川義介氏ら朝野各界の名士百九十餘名出席、歡談を共にしデザートに入るや東條首相の挨拶あり、これに對しバー・モ長官は懇篤なる謝意を表明、新ビルマ建設に邁進せんとするビルマ人の決意を表明し更に歡談を重ね和々たる雰圍氣に終始して八時すぎ散會したが、なほこの日首相は會場入口に飾られた美しい振袖姿の日本人形を一行に贈呈した

けふ横須賀を見學

【東京電話】バー・モ長官一行は廿四日午前九時十九分東京驛發横須賀に赴き各方面を見學、正午横須賀鎭守府司令長官主催の午餐會に臨んだのち、午後二時三十四分横須賀發歸京、午後六時三十分より水交社における陸海兩省主催の歡迎晩餐會に出席する

春蠶掃立期を控へ 二割増産全し 増强推進運動成果收む

内鮮を通じての纖維需給關係から朝鮮における蠶糸の増産は切實に要請されるに至つたがこれに應へて朝鮮蠶糸會では春蠶掃立期を前に全鮮的に蠶糸増産推進運動を起し各道毎に去月初旬來、第一線指導者、養蠶家を集め懇談會を開催中のところ廿三日の京畿道懇談會を以て全北道以下四道を除く大部分終了した、今次懇談會の成果については未だ判明しないが、本府關係官、各道當局、蠶絲統制會社職員等が第一線指導者と直接膝を交へての増産對策懇談は第一線に與へた精神的影響のみでも頗る有意義で確に蠶絲増産の意欲を昂揚させる増産氣運から統制會社側でも早くも本年度の二割増産確なしとの見解を持してゐる、而して蠶糸統制會社からの諮問については

養蠶増産では既設桑田の整理更新、肥培管理の徹底等による桑田の質的擴充と採桑増進、優良品種の配布による繭作の安定、指導員の増員、再訓練が叫ばれ、供出制度確保策としては供出給繭の徹底、出荷者への獎勵、優遇方法として綿布、地下足袋等生活必需品の特配、生糸の特配等の採用が答申された

なほ全般的な要望としては指導機構の强化擴充、品種の統一、機關の强化擴充、肥料配給の徹底、桑苗補助の増加等の各種項目を加へた蠶絲増産國民運動を起すべしとする論も相當有力に行はれてゐた

世界的水豐ダム 六月末までには完成

水豐ダムは目下堰堤上部構造ならびにエプロンなど約十五萬立方米のコンクリート打込みを殘すのみであるが、四月十日から打込を開始六月末までに細部工事と一部エプロン工事を殘して大體完了する豫定で、去る昭和十二年九月建設に着手以來足掛け七年電力日本の技術を傾けて、水豐ダムの名を遂に世界的のものとした劃期的大工事もこゝに完成をみることになつたなほ水豐の設備資材の鮮内移駐についてはすでに朝鮮側の混合工場振分工場、チプクレン、ショベル九トンケーブル、變壓器等の機械類を全部撤去し、目下修理中で來る九月初めから運搬を開始する豫定である

水豐の三基 滿洲へ送電

鴨綠江水電發電所の第四號機は去る一月末より營業運轉を開始し爾來鮮滿各二基を行つて來たが最近滿洲側の要請により當分間暫定的措置として、滿洲側へ三基、鮮内側へ一基配分送電を行ふことになつた、なほ第五號機は九月、六號機は年末までに据付完了の見込みである

自動車配給會社 四月一日に發足

去る十六日資本金三百萬圓をもつて創立した朝鮮自動車配給會社ではいよ/\一日から府内竹添町日産事務所を本社として自動車部分品の配給修理および中古自動車の買受、再生修理配給などを事業目的として發足するが同社の内部機構は發足に先き立ち次の如く決定

本社に總務、車輛、再生品、部品、整備の五部をおきその下に十一課三十八係を新設すると共に東京に駐在員を設置することになつた、支店は釜山と平壤に設置、支店の下に庶務、營業の二課を置く、營業所は淸津と光州に開設する

電力懇談會出席前に 發言内容を打合 廿九日から三日間東京で開く

大東亞電力懇談會は廿九、卅、卅一の三日間東京に開催、これに朝鮮側から總督府殖産局田中電氣第一課長、鴨綠江水電玉置常務、同物井電氣部長らが出席することになつた、同懇談會では▲電力と外部産業の相關關係調査委員會▲水力開發順位決定委員會▲水力調査委員會の三委員會において積極的發言するため、總督府では廿二日殖産局を中心に官民の電力關係者を集め發言内容につき詳細打合を行つた

住宅債券二千萬圓決定

府民の住宅難緩和策として年々五千戸の住宅建設を目標に、去る十六年七月發足した朝鮮住宅營團では時局下資材難の折にも拘らず工事状況は大體順調に進捗し、現在までの工事費は二千七百萬圓を見積られてゐるが、さらに近々十七年度分工事費として朝鮮簡易保險より二百八十萬圓を借入れることになつた、なほ十八年度分工事費として發行すべき營團債券は大藏省預金部引受、一千八百二十萬圓朝鮮簡易保險引受百八十萬圓合計二千萬圓と決定した

初の檢事監督官會議

來月十三日から五日間

司法部創設以來の大異動を斷行し新鮮明朗な人事態勢を確立した初の檢事局監督官會議は四月十三日から五日間總督府で開くが日程は左の通り

▲十三日(火) 總督訓示、早田法務局長指示、高等法院長訓示、水野高等法院檢事長訓示、諮問事項答申 ▲十四日(水) 管内狀況報告、關係局長等指示、裁判所及び檢事局監督官及び辯護士會長懇談會 ▲十五日(木) 裁判所及び檢事局監督官提出議題及び協議、戰況説明、物動計畫概要の説明 ▲十六日(金) 裁判所監督官協議 ▲十七日(土) 檢事局監督官協議

手形交換激減

京城手形交換所調査＝三月十五日から廿日迄の手形交換高は枚數三萬八千七十三枚、金額八千七百七十八萬二千百廿二圓にして前週に比し六千二百二枚、二百廿七萬九千七百六十六圓の激減を示した

和信、同商事 廿日定時總會

和信商事では廿日午前十時から第三回定時總會を開催、當期諸決算案並に利益金處分案(年八分配當据置)及び退任取締役金容洙氏に慰勞金贈呈の件を附議、引續き午後二時から第十六回和信定時總會を開催、當期諸決算案並に利益金處分案(年一割配當据置)取締役金容洙氏並びに任期滿了に伴ふ補選、同李奎載氏並びに監査役方泰源氏任期滿了につき改選等の議事を附議する

經濟研究所 機能發揮

財團法人朝鮮經濟研究所では三十日銀行集會所において總會を開催、十七年度における事業報告ならびに決算、十八年度豫算事業計畫などにつき附議するが、同研究所の昨年度における事業内容を見るに京城大鈴木武雄教授指導の下に京城府内中小商工業者の實態調査を行ひ、第一部は既に刊行、第二部は最近脱稿するに至つた、更に本府の依囑により府内家計調査を行ふなど時局下決戰經濟に即した調査を行つてゐる

株式市況 (廿三日後場)

朝取 短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	―	三一・八	三一・八
大新	―	四四・七	四四・七
東新	八五・三	八五・九	八五・三
鐘紡	―	―	―
鐘新	五四・六	五四・七	五四・五
高周波	五〇・一	五〇・三	五〇・一
三重新	五三・六	五三・七	五三・六
マグネ	―	五三・二	五三・〇
龍工兒	―	五一・九	五一・九
岩村	五三・四	五三・九	五三・二
小林	―	五六・〇	五六・九

大引 二・五二分

大株 短期

銘柄	大引	高値	安値
大新	四四・七	四四・八	四四・七
鐘新	五四・九	五四・九	五四・七
鐘紡	一二七・五	一二七・八	一二七・五
東紡	一四五・一	一四五・一	一四五・〇
日石	七三・三	七三・三	七三・三
日立	九三・五	九三・五	九三・一
東新	八六・〇	八六・三	八六・〇
帝人新	七〇・七	七〇・七	七〇・六
郵船	九三・五	九三・七	九三・五
商船	八三・八	八三・〇	八三・八
三重工	九四・六	九四・七	九四・六
神戸鋼	九一・五	九一・七	九一・三

大引 二・四一分

東株 短期

銘柄	大引	高値	安値
東新	八六・五	八六・六	八六・三
郵船新	六八・五	六八・四	六八・三
三重工	九四・九	九五・〇	九四・八
鐘新	五四・九	五四・九	五四・七
帝人新	七〇・八	七一・〇	七〇・六
日立新	九三・五	九三・五	九三・三
大新	―	四三・九	四三・八
鋼管	六八・六	六八・六	六八・五
日立	七三・五	七三・五	七三・一

大引 二・四六分

北鮮の食糧事情 比較的良好 杉山京商理事歸任談

總督府の鮮内食糧需給狀況調査の一環として山口殖銀理事、朝鮮燐寸社長金思演氏らと共に咸南北方面へ出張中であつた杉山京城商議理事はこのほど歸任、北鮮の食糧事情について左の如く語つた

◇…主要食糧品の多くを他地に依存してゐる北鮮としては特に野菜などの需給が相當窮迫してゐるのではないかと豫想されてゐたが事實は比較的に良好だ、就中淸津は咸興や元山に比して特に圓滑に行つてゐるやうだ、斯くの如く蔬菜の需給が圓滑であるのは關係官廳の努力によることは勿論であるが、一方業者が眞劍となつて内地や鮮内に手配して必需物資を獲得した熱意によるものと思はれる

◇…咸興、淸津兩地では道府及び商工會議所主催で關係業者との懇談會を催したが各地の蔬菜で特に問題となつたのは(一)現在の公定價格が適正を缺いてゐること(二)同一道内でも食糧需給が圓滑に行はれてゐる地方と反面非常に窮乏してゐる地方がある―などで、これが解決方策として生産統制、配給機構整備、消費規正强化、公定價格の改訂などが强調されたが、目下道府當局とも積極的な増産施策等を講じつゝあるので漸次緩和されることにならう

◇…南鮮方面では遂や鹽鯖を米の代用食として獎勵してゐる向きもあると聞いたが、北鮮でも林檎を代用食として獎勵する向きが漸次殖えつゝある、いづれ報告事項を取纏めた上、意見書を附して本府當局へ提出する

港灣行政の運用 地方關係官會議開催

【東京電話】政府は生産増强方策の重要な一環として輸送力の増加をはかるため港灣行政の强化をかねて關係當局で具體策を考究中であつたが、二十四日午後一時半より地方港灣行政關係者を招集する地方港灣關係官會議を首相官邸に開催、港灣行政の綜合運用に關して協議懇談することゝなつた、同日の會議には東京、神奈川、愛知、福岡、大阪、兵庫の各府縣知事および警察部長、横濱、名古屋、神戸、門司の各稅關長、横濱、名古屋、大阪、神戸、門司の各海務局長および東京、名古屋、大阪、門司の各鐵道局長ならびに中央より内務、大藏、陸軍、海軍、農林、商工、遞信、鐵道、厚生など各省大臣、次官および内閣關係官、各省關係局部長らが出席することとなつてゐる

二月末現在 鮮内銀行主要勘定

鮮銀調査＝二月末現在における鮮銀、殖銀、貯銀、商銀、朝興、東一、漢城、第一、安田、三和の各鮮内銀行主要勘定は預金十八億二千九百十二萬七千圓、貸出二十五億七千五百五十九萬九千圓、所有々價證券二十一億二千三百四十一萬八千圓、現金および預ケ金一億二千六百八十三萬七千圓にして、前月に比し、預金四千二百五十萬七千圓の減、貸出五千七百七十九萬二千圓の増、所有々價證券は三千五百七十二萬二千圓、現金及預ケ金は二百五十二萬七千圓のいづれも減少となつた、なほ前年同期に比すれば預金三億一千七百十萬八千圓、貸出三億四千一百八十萬六千圓、所有々價證券六億一千七百十萬六千圓、現金および預ケ金一千八百五十七萬一千圓のいづれも増加である、内譯左の通り(單位千圓)

▲預金	二月末現在	對前月末比較(△印減)
公金預金	一三、七〇四	二、四八九
當座預金	二〇四、五〇三	△ 六八、九〇三
特別當座預金	三六、五九九	△ 一三
通知預金	三三一、八〇四	△三二一、五九九
定期預金	一七七、六九七	△ 四三、一〇三
其他預金	八六、八〇四	二一、八〇四
普通及振替貯金	一〇五、二一〇	三、〇〇六
定期積金	一〇一、七七	三、〇〇三
合計	一、六六九、三一七	△四〇三、一一七

▲貸出金	二月末現在	對前月末比較(△印減)
手形貸付	一、〇六六、〇〇一	三三、一七
證書貸付	三六八、三六四	△ 五五、六三四
當座貸越	一四一、一七七	一六、四四四
割引手形	一六六、四四七	△ 六、一〇五
合計	二、六五五、九九九	三七、五五一

▲所有々價證券	二月末現在	對前月末比較(△印減)
國債	一、七〇〇、三三一	△三三、四四四
地方債	三〇、三〇四	△ 三六三
外國證券	四〇、〇六六	△ 一〇五
社債	三三三、一七〇	八六九
株式	八四、三五六	△ 五八六
合計	二、三三三、四一八	△三五、七三三

▲現金及預ケ金	二月末現在	對前月末比較(△印減)
現金	五九、六〇四	九、九五五
預ケ金	三一、一〇三	△三一、三三三
合計	一三六、八〇七	△ 二一、五七七

食べよう草根木皮 榮養價値は充分だ

必勝・銃後の食糧

戰ふ日本のお台所的な役割を負ふ朝鮮の米作が、昨年は一部の旱害によつて豫想通りの收穫を得ることが出來なかつた、しかし農民達は使命の重大なのを自覺して今年こそは食糧増産の實を擧ぐべく先づ麥の豊作を目指しつゝあり、所謂春窮期を切り拔けて更に稻作への大進軍を試みんとしてゐる狀態はむしろ涙ぐましいほどである從つて都會地においても食糧の節約に協力する意味で既に粟、黍、乾大豆等の混食をなし銃後國民の覺悟を實踐に移してゐるが總督府では既報の如く官民の總力を協せて春窮期突破をなすべく〃極力消費規正をはかる〃こと〃代用食としての山野草を蒐集する〃こと等を決定、これを實踐すべく既に全羅南道を初め昨年旱害を受けた他の地方、またその被害を蒙らなかつた農村においても知事、邑面長らが先頭に立つて山野草、木皮などを蒐集、それを配給米に混じ、あるひは草根木皮のみを取合せることによつて充分なる榮養價値と滿腹感を得る方法を講じ〃作る者も食糧を大切にして更に増産に挺身しよう〃と雄々しくも叫び合つてゐる

農村の殆んど全家庭が蒐集貯藏してゐるのは松葉と松の内皮の粉末であつて各一石宛を貯藏するのを目標としてゐる部落は尠くなく、また田圃、堤、土手、甘藷の莖と葉葛の根なども採取され、殊に蓬の如きは萌え出でるのを待たず枯れたまゝ越年したものまでも根と共に掘つて貯へ、これを水に浸してから食用に供するといふ方法が採られてゐる、楡の内皮、その根も粉末としてこれを餅のやうに作れば、さながら〃とろゝ〃を食ふ如き風味と榮養を持つてゐるので、銘々工夫されつゝあるが、各地方の面事務所部落の役員、愛國班などにおいて代用食の榮養價値とか、その作り方または保存法を研究して一般農民に教へ、よしんば凶作によつて米麥が無くても戰爭に勝ち**大東亞の建設**が終る日までこれを併食しようといふ意氣で、草根を忌まいと申し合せ農民も喜んでこれを實行しようとしてゐる。また麥を粉末にして粥に混じ一合の粥を六合の粥に作り上げて食ふ方法には全羅南道の武永知事も大々的の援助を與へようとし、これに松葉を混じたものを作るべく研究中である

昆虫としては蛹、蝗の子、蠶の蛹など一般に知られ、殊に蝗の子は代用食といふよりも寧ろ立派な榮養食、滋養食とされながら多くの人々がこれを常用してゐないので、この捕へ方と食ひ方を獎勵しようと云ふことになつてゐる、蝗は秋季に入つてこれを捕へるものであるが數量においては甚だ多く、農家でこれを一齊に捕へるならば自家用とするばかりでなく

都會地へ送り

出すことも出來、また保存にも堪へ得るので今年は大いに捕へる事を申合せた、蠶の蛹も代用食としては優秀なものでも、一部にしか食はれてゐなかつたのを、一般に配給する方法を講じようとしてゐる、殊に春になつて山野草が萌えはじめるとわらびを初め食用となる薺、薊、花などがいくらでも採取し得るので、農村では手薬煉ひいて待つてをり、たとひ麥も米も食はずとも、これらによつて元氣を繋ぎ、この秋には總督府で割當された以上のものを供出しようと意氣込んでゐるので、總督府では農民のこの純眞な愛情に對し、都會地の人々も感謝して代用食を攝取して行くやう要望し、女學校の家事科としてその

料理法を教へ

ると共に愛國班にまで普及しようとしてゐるが、一般においても〃勝ち拔くまでは〃の合言葉によつてその趣旨に副はねど食糧の工夫を研究中であり、農村と都會地、官と民が一體となつて〃山野に惠まれた食べ物を食べよう〃の運動が起らうとしてゐるのは心强いことだ

生鮮魚介の輸出 愈々四分の一に制限

蔬菜の鮮内需給事情にかんがみ東亞貿易ではさきに滿洲その他の方面に輸出を當分停止し、引つゞき生鮮魚介類についても鮮内需給の安定を確立するため、これが輸出對策を研究中のところ總督府より輸出制限の指令に接したので、四月分から從來の輸出量の二分の一に減じて輸出することとなり、目下同社でこれが實施方法を具體的に研究中である

朝鮮の對滿輸出生鮮魚介類は十七年五月朝鮮の輸出實績の三分の一相當量に壓縮輸出せしめつゝあつたが、今回さらにこの二分の一に壓縮し、結局當初輸出實績の四分の一を輸出量として、その範圍内において輸出せしめることとなつたもので、右措置により生鮮魚貝類の鮮内需給關係は若干好轉するものと見られてゐる

本年度ジャワ籾 最低買入價決定

【ジャカルタ廿二日同盟】軍政監部ではジャワ米作の重要性に鑑み昭和十七年の籾の最低買入價格を廿三日新たに決定、治政令第七號をもつて公布し四月一日より實施することになつた

椰子油の配給問題圓滿に解決

南方椰子油〇〇トンがこの程朝鮮に着荷として入荷したが、油脂統制會朝鮮支部では第四四半期前渡分としての配給に當り統制會の方針に則りこれを某工場一社のみに限當配給せんとした結果問題化し、鮮内各工場は何れも有力工場である點、數量の場合から見ても、未曾有の品不足から各工場とも〇〇噸程度の撒布であるので一社のみの配給は妥當を缺くものとして…

盗汗・結核に スクナ(マルホ) 貧血性なき大蒜製劑
3-15回注射による盗汗治療率 奏效 86.7% 中等度 83.3% 輕快 93.2%
盗汗を消失せしめたるた 肺結核の治療に向つて間 然好影響を及ぼしたり
(文獻進呈) 製造發賣元 株式會社 マルホ商店 大阪市東區道修町三丁目

隨想錄

總力聯盟の提唱する四月の實踐要項は〃早起き〃と〃軍人援護〃ならびに〃交通訓練〃とであるが、銃後の生活にどれ一つが缺けてもならぬものばかりだ▲殊に〃早起きは三文の得〃と云ふ。個人が三文を得するばかりでなく、これを二千四百萬人分合せたならば、軍艦でも飛行機でも作れる▲三十分だけ早く起きて、朝の元氣な力で、何か具體的な、國家にお役に立つ仕事をするやう、愛國班などで申合せることが必要である。四月の努力目標に、〃貯蓄〃を持ち寄りたい▲軍人援護は既に行はれてゐなければならぬ、また行はれてゐると信ずるが、若し出征兵の家族にまだ援護の手をさし伸べねばならぬ狀態にあるとしたら、それは銃後全體の恥辱である▲交通訓練に就いても、いまごろそれが云はれねばならぬのに就て、一般民衆は大いに顧みるべきである。近代都市たる京城に於てすら交叉點での〃進め、止まれ〃が無視されがちだ▲一秒早く交叉點を突破して、それが何になるか、他人は迷惑するし、事故を起せば自分の生命を損ずる場合すらある。戰ふ日本としては、一人の生命は一發の砲彈に等しい。無駄にしてはならない▲社會は一つの組織體であつて、その組織は圓滑を旨とし、秩序を保ち、互讓の精神を肯ばねば、その社會は圓滑を缺く。從つて一人が左側通行をやらんだけでも其處に混亂が起るのである▲だから云ふが京城の電車でも、車掌が停留所をはつきりと乘客に教へる場合が尠い。これもまた乘客に混亂を起させる、交通安全の見地に副はぬ、この際一考を求めたい。

京日俳壇 高濱虛子選

大邱 吉津 圓女 雪嶺に向ひ茶店の椹早し
京城 沼 添水 春り來し木の芽の道や門に入る
天津 福井君影子 天津や愛宕て支那巡捕
京城 野村 里緒 モンペ着て市場通ひや木の芽吹く
京城 高橋くみ子 代臣を納束てゐる楼閣もゆ
群山 古川 不斷 早稲や運路の見ゆる丘
京城 沖 一女 多山にことりと夕日沈みけり

【投稿締切】四月廿日(火)締切▲官製はがきに一人一枚一句づつ認め五枚以内

文化だより

◇鈴木辰夫氏(日報京城支社長) 廿四日午頃、廿七日釜山で開催の『國軍航空戰記』特別試寫會の用務で出張廿八日頃歸城の豫定
◇細川幻羅氏(日本畫家) 幻羅洞を幻羅と改名、目下慶南河東郡河東邑に滯在中
◇多麗三月例會 廿八日(日)午後一時から京城孝井町一ノ八七龜田成男氏宅で開催、雜詠一首當日持參のこと

半島空前の樂壇總動員 皆唱運動迫る

既報、全半島を擧げて健全明朗な大合唱の渦に捲き込み、一層戰意を昂揚せしめるため、國民總力朝鮮聯盟と朝鮮音樂協會とが展開する國民皆唱運動の先驅として、廿六日(金)午後七時から京城府民館に開く國民總力聯盟主催の大合唱音樂會の番組が決定したが、當夜は崔東奏、金綾璟、玄濟明、任東嫄氏等の特別獨唱があり、宮本吉雄、大場勇之助、朴聖浩氏等の合唱指導もあるほか、京城吹奏樂團、厚生樂合唱團、朝鮮音樂協會合唱團、放送局管絃樂團も特別出演するといふ半島空前の大音樂會であるなほ同運動の第一期として四月に皆唱する歌は『海行かば』『アジヤの力』『少國民進軍歌』『軍艦行進曲』『愛國進軍歌』『突撃の歌』『十億の進軍』『朝だ元氣で』『愛國の花』『半島青年の歌』の十曲で、特に重點歌として力を入れるのは『海行かば』『アジヤの力』『半島青年の歌』の三曲である

不連續線 彼の禁酒

あれ程好きだつた酒をそのこと、細君が入院して以來、看護に附添ふ關係から禁酒を餘儀なくされてゐたのが約二ケ月、その細君が退院したので、友人に誘はれて飲みには行つたが、もう前程には甘くなく、少し度を過ごしただけで、すぐ翌日にこたへるやうになつた彼であつた。酒量は恐ろしいといふが、この場合、酒癖は嬉しかつた。彼は、斷然禁酒した。

文化 總督賞(文學)決定(下) 作品の銓衡經過に就て

津田 剛

第一回銓衡委員會に於て、最後に各委員の責任ある一票の推薦を求めた結果

『亞細亞詩集』 金村 龍濟
『靜かなる嵐』 牧 洋
『碧巖集』 佐藤 淸

の三篇を得た。よつて、右三篇を總督賞推薦作品と決定し、次回の第二次銓衡委員會に於て、最後の一篇を決定することになつた。

なほ一般銓衡委員に第一次銓衡委員の豫備推薦、責任推薦の大勢を示せば次の如くである。

	一般推薦點數	第一次豫備推薦點數	第二次責任推薦點數
亞細亞詩集	九	一〇	七
靜かなる嵐	四	七	〇・五
碧巖集	二	四	〇・五
綠旗聯盟	一	一	
物語	一	一	

最後の推薦の〇、五は、銓衡委員會において中座せる委員が、候補作品を二つ擧げたので、それぞれ半數にして〇、五點づつ入れたものである。

斯くて最後の銓衡委員會を三月一日に開催した。この會議には江口總務局長、堂本情報課長、八木保安課長を初め、關係各官出席、全會一致をもつて『亞細亞詩集』を總督賞候補作品として推薦することに決定した。その理由は、作家がきはめて眞摯な態度をもつて、四年間ひたむきの精進をつゞけて國語詩の創作を續け、その内容が日本精神に基くものであり、しかも一年一年とその詩境の醱酵著しきものあり、之が『亞細亞詩集』に一括して收録されてゐる。隨つてこの詩集は總督賞として、最も適切なるものであるといふのである。かくて文壇の總努力が、こゝに集中表現されて、珠玉の一篇『亞細亞詩集』は選び出されたのである。

かくて、今回愈々正式の發表となつたのであるが、この事は、金村龍濟の榮譽はもとより、全半島文壇の光榮でもあると思ふ。今や時局重大の折柄、本總督賞の設定によつて、半島文壇は益々發奮、文筆報國の實を擧ぐべく邁進されんことを切望してやまない。

米英撃碎 あの手此の手
貯蓄增強は生產の資源 證券投資は貯蓄の一翼
京城府明治町二ノ 秋田證券 電話本局代表②五一五五

結核に
結核菌の浸潤増殖を抑止して治癒好轉を期待されるは、本劑の發揮する獨特顯著な治作用の賜物なりと認せらる

昨今血壓は如何ですか…
頭重、肩凝り、舌もつれ、動悸 息切れや便秘に悩み安眠出來ぬ方
もし高ければ腦溢血の前兆
スグ血液に御注意 ―「昨今血壓は如何ですか」と言ふ言葉は近頃仲間や年輩同士の不斷の挨拶代りになつてゐるほど、血壓の高低が世間から注意を拂はれるやうになつたのは喜ばしいことです。なぜ注意せねばならぬかと言ふに、血壓が高過ぎると腦血管が破れて腦溢血で斃れたり中風に罹つたりするからで殊に中年過ぎての高血壓は最も警戒せねばなりません。でも腦血管が破れる迄には其の前兆として頭重、耳鳴り、肩凝り、手足の不自由、舌もつれ、動悸、息切れなどいろ/\な徴候が現はれますから、斯のやうな兆候がありましたら其の病原である病毒、濁毒、鬱毒等、其の他種々なる體内毒から成る、俗にいふ〃ふる血〃を取つて血液を綺麗にし、血行を良くして血壓を引下げ腦溢血の發作を未然に防ぐ心掛けこそ最も大切であります。
ふる血さへ取れゝば 血壓も下りトテモ丈夫に
血を取れば血管内部に沈着して血行を妨げてゐるふる血が溶けて血壓は常態に安定しますから腦溢血を初め諸血壓病による災患を未然に防ぐことが出來、健康と長壽の基が造れます。當所のフルチ錠は古方漢藥の治病原理に新學理を加へ且つ最新醫療藥の長所を採り多年の實地研究の結果、創製されたものですが從來類藥の方々より多大の好評を博し、其の効果は既に定評を得て居ります。お悩みの方は是非一度お試し下さるやう切にお奬め致します。
排毒と瀉血に フルチ錠
主効 中風・リウマチ 腦溢血・高血壓 ヒステリー・胃腸病
定價 十日分 三圓 廿日分 五圓 全國有名藥店・デパート
無代進呈
東京市京橋區京橋二ノ十一 古賀藥研究所

蒼白き婦人に
造血・抗病・肥胖の諸效果 頗る顯著なエーデーを〜
①甘くて服みよい ②服めば胃腸をこはさず消化吸收が早い ③高單位のADと共にB_2・ヘモーゲン・アミノ酸、カルシウム等大切な榮養素が豐富に含まれる……
以上の三大特長を具へたエーデーは弱い婦人を體質から强化しお顏に活々とした血色を浮べます…
貧血・腺病質・妊娠
戰時母性、更年期の婦人、忙しい勤勞婦人方の保健に近頃盛んに愛用されます。
唯一の全肝臟AD劑 エーデー 水產化學製造

講談倶楽部
戰爭小說 奉天會戰 棟田博
あゝ旅順の大血戰！白襷隊に參加して旅順攻擊に決死隊する二勇士！壯絕の大場面展開
現代小說 白い整備員 神崎武雄
時代小說 御陣屋の鬼 戸伏太兵
當選作品 梵鐘記 原田重久
時代小說 お草履刃傷 田岡典夫
時代小說 春待つ國 大佛次郎
長篇小說 青山白雲 牧野吉晴
海洋小說 颶風の海 角田喜久雄
歷史物語 正成奮戰 菊池寬
名作講談 五平菩薩 小金井蘆洲
新生比島紀行(俘虜と語る) 本誌編輯長 三原宏一
將棋 花田八段對加藤七段決戰記 名人 木村義雄
四月號五十五錢 大日本雄辯會講談社

商業登記公告

[illegible]

父待つ靖國の杜へ

半島の九遺兒晴の出發

【寫眞＝京城驛出發の靖國の遺兒】

靈感ぴんとする靖國の杜に今は神鎭まります父の英靈に晴れの對面を許された朝鮮からの遺兒大邱東雲國民學校五年生白井悦雄君以下九名は軍援本部古澤元末氏、群山國民學校平塚訓導、救護課武部玉枝さんに附添はれ廿三日朝八時過ぎ京城の宿舍愛國寮を出て朝鮮神宮に參拜、さらに總督府を訪れて出發の挨拶を行つたのち午前十一時五十五分京城驛發列車で東上の途についた、驛頭には總督府、軍その他關係者、近親者等多數の見送りがあり、遺兒達は

『では行つて參ります』

と對面の喜びに顏を輝かしながら

お父樣にお逢ひして私達も大きくなつたらきつとお父樣のやうに立派な人間になつてお國のために忠節を盡しますと誓ひして參ります

と雄々しい決意を見せ見送人を感激せしめた

今ぞ神鎭まる半島の忠魂

〝擊ちてし止まむ〟の烈々たる氣魄をもつて、北はアリユーシヤンから南はソロモン、印度大國へと大東亞、熱砂を蹴り怨敵米英擊滅の一翼に殉職力闘赫々たる武勲をうち樹て尊くも護國の礎石として散華した英靈のうち故鴨崎熊市大尉以下七十四柱の半島ゆかりの英靈は來る四月廿二日から嚴かに執行される大東亞戰下第三回靖國神社臨時大祭に新たに合祀されることになつた、戰の御楯として皇國に捧げた肉親の榮譽に感泣する在鮮の各遺族の喜びはいかばかりか、晴れて九段の杜に莊嚴對面をする日を早くも待ちわびてゐる、榮光に輝く遺族達は感激に胸ふるはせてわが父、わが子、わが兄の在りし日の姿を瞼にうかべ感慨も新に次の如く語る

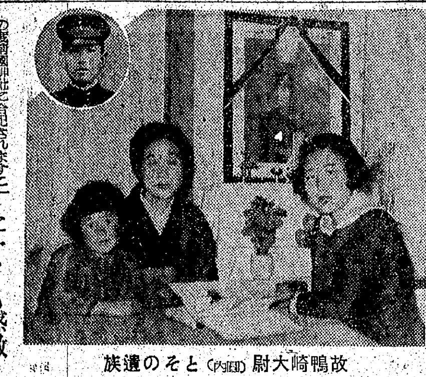
胸に描く父・子の俤

感激の對面待ち侘ぶ遺族

強く生きん　故鴨崎大尉　艶子未亡人談

故陸軍大尉鴨崎熊市氏は昭和十四年十月北支山西戰線に轉戰、職務の中隊長としてよく部下を率ゐ各地での激戰の際に戰績に赴つて奮戰したが、十五年五月陽城縣の戰闘始まるや最前線に出動、鬼中隊長の勇名を轟かせたが、十七日同作戰で不滅の武勲を輝かせ壯烈極まる戰死を遂げたのだつた、京城竹添町三ノ一九五の自宅には未亡人艶子さん（三一）は長女淳美さん（一〇）次女郁子さん（七）の遺兒を抱へて銃後に敢闘してゐるが、同未亡人は感激の面持で次のやうに語つた

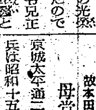
夫は平生から射撃を好んで毎日のやうに續けてゐました、お召しを受けてからの便りにも何時も子供達の事を心配して子供を頼むと書いて寄越しました、この度靖國神社に合祀されますことはたゞく皇恩の有難さに感泣する次第です、對面を許されればあの日から今日の日までのことをご報告して強く生きてゆくことを誓ふつもりです



故鴨崎大尉（内圓）とその遺族

たゞく感激　故兒山中尉　母堂たつさん談

新義州の一人故陸軍中尉兒山三郎氏は昭和十六年二月北支山西省で壯烈な戰死を遂げたが、今回晴れて合祀の光榮に浴したのである、令兄正爲氏も軍醫として目下〇〇前線で御奉公をしてゐる軍國家庭だ、故中尉は京商を經て鐵道局に奉職、柔道三段の猛者であつた、京城本町二ノ五三自宅で母堂たつさん（六三）は令息三郎中尉の合祀の報に次の如く感激を語つた【寫眞＝故兒山中尉】



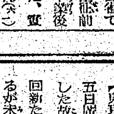
あれも地下でさぞかし感激いたしてをることと存じます、わたくしはただ大御心の有難さに感泣いたしてをります、この上は近く上京して靖國の社頭で三郎に對面の日を待ちわびてゐます

倅も感激せん　故塚原中尉　嚴父興惣吉氏談

このたび靖國の新祭神として合祀される故陸軍中尉塚原喜吉氏は支那事變勃發と同時に出征、北支戰線に轉戰赫々たる武勲を樹てたが、十四年十月廿四日滿洲國興安北省阿爾山地で偵察中に名譽の戰死を遂げたものだ、京城元町一ノ三八自宅に遺族を訪へば嚴父興惣吉氏（七〇）は母堂うたさん（六〇）ともども感激を語る【寫眞＝故塚原中尉】

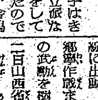
あれは五男坊で中學を出るとすぐ入營、少尉に昇進出征したものです、充分な御奉公もできず公傷死して申譯ないと思つてゐるのに靖國神社合祀の榮に浴して大御心の宏大無邊なのに感泣いたしてをります、さぞ本人も地下で感激してゐることと思ひます

對面樂みに　故園中隆三軍曹　實兄と母堂



京城旭町二ノ四四故園中隆三軍曹は昭和十五年五月山西省で戰死、出征前は京城專賣局後京城府營銀行に勤務してゐた、實兄稱代氏（二〇）と母親むめさん（六〇）とが上京對面の日を樂しく待つてゐる【寫眞＝故園中軍曹】

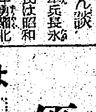
勿體なき極み　故本田稠一上等兵　母堂リンさん談



京城太平通二ノ九五本田稠一上等兵は昭和十五年四月山西省沁水縣の激戰で戰死、臨時大祭には父道助氏（五〇）母親リンさん（四八）の他遺兒長男正義君（〇）次男守君（〇）も上京父親に對面する、リンさんは語る

あの子はきつと立派な働きをしてくれたのでせう、金鵄勲章まで戴いて勿體なく思つてゐますが慾を云へばもう少し皇國の爲に働いて貰ひたかつたと思ひます、孫達も父親に社頭で對面出來ると喜んで夜の目も寢ない有樣です【寫眞＝故本田上等兵】

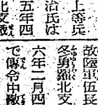
よくぞ戰つた　故永田稔一兵長　母堂たけさん談



故陸軍兵長永田稔一氏は昭和十四年勇躍北支戰線に出動山西省霍石の激戰から各地を轉戰、不滅の偉勳を樹て翌年十月廿日山西省陽城縣濩澤村附近の戰闘で傳令として活躍、敢然と敵北方陣地に突入したが、敵彈を胸部に受けて壯烈な戰死を遂げた、漢江通六ノ三二宅に母堂永田たけさんを訪へば

あの子は幼時の時から非常に內氣でしたがその反面正直な性質でした、戰地からもかゝさず便りを寄せて來ましたが私の老身を大層案じてゐたやうでした、たつた一人の倅ですが立派にお國のために働き、有難くも今回靖國神社に合祀されますことはたゞ感激のほかはありません【寫眞＝故永田兵長】

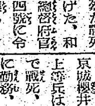
一家の譽れ　故藤谷吾治上等兵　母堂スミさん談



故陸軍上等兵藤谷吾治氏は昭和十五年四月勇躍北支戰線に出動、同年六月まで晉南作戰、郷軍作戰まで晉南反擊作戰に數々の武勲を樹てたが惜しくも四月廿二日山西省沁水縣杏峪で敵手榴彈を腹部に受けて壯烈な戰死を遂げたのだつた、青葉町三ノ二八の自宅で母堂スミさん（五〇）は語る

あの子は少年時代から運動競技で身體を鍛へてゐたやうでしたが出征してから僅か一年足らずで戰死を遂げ、このたび新たに靖國神社に祀られるとは一家の面目これに過ぎるものはありません、勿體なさに感激してゐます【寫眞＝故藤谷上等兵】

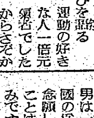
有難い大御心　故藤伍長　令姉ちよさん談



故陸軍伍長藤德藏氏は昭和十四年冬勇躍北支に出征、轉戰、同十六年二月四日中支河北町沛縣附近で藤井中隊大部隊と遭遇勇敢にも敵の眞只中に斬り込み壯烈な戰死を遂げた、和泉町總督府官舍十四號に令姉藤ちよさん（京城高等法院部長判事藤榮治氏夫人）を訪へば、感激を次の如く語る【寫眞＝故藤伍長】

あれはわたくしの實弟でありますが、兩親が亡くなつたので親代りとなつて面倒をみてゐました、出征の際にわたくしに生きては歸りませんよと、堅い覺悟を示しました、もつと御奉公をさせたかつたのですが、大した働きもできず戰死したのにも拘らず、このたび合祀の光榮に浴して、さぞかし地下で感激してゐることと存じます、わたくしたちは、ただ有難い大御心に感泣いたしてをります

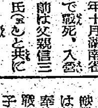
運動好きな倅　故三浦良人上等兵　養父美市氏談



京城櫻井町二ノ九二、故三浦良人上等兵は昭和十五年四月山西戰線で戰死、應召前は京城府廳營繕課に勤務、野球部選手として知られてゐた、養父美市氏（五〇）母親ミネさん（四〇）は合祀の喜びを語る

運動の好きな人一倍元氣者でしたから、さぞかし立派な働きをしてくれたものと思つてゐます有難くも今回合祀され晴れの社頭對面を許されることは感激に堪へません【寫眞＝故三浦上等兵】

捧げ足りぬ　故渡邊一男上等兵　嚴父信三氏談



京城南米倉町二〇五ノ三七渡邊一男上等兵は昭和十五年十月湖南省で戰死、入營前は父親信三氏（五〇）と共に南大門通ヒゴヤ糸店を經營してゐた、母親シゲ子さん（四八）は語る

男は一人で後は女四人ですが御國の爲にはまだ男子が欲しいと念願してゐます、神に祀られることはたゞく感謝と感激の極みです、立派な働きも出來ず今少し奮戰させたかつたのですが【寫眞＝故渡邊上等兵】

優し日婦の母代り

感謝に誓ふ內地半島產業戰士

よしく働くぞ！

大東亞建設戰の一翼を擔つて〝擊ちてし止まむ〟の意氣も朗らかに內地炭鑛でひたすら增產に挺身してゐる半島人產業戰士達と大日本婦人會員との間に醸し出された內鮮一體の醇風美談がはるか海峽を越えて日婦聯盟事務局長の許に齎された

福岡縣古河好間鑛業所には黑ダイヤ增產のため六百名の半島人產業戰士が働いてゐるが、この中世帶持は僅か百名に過ぎず殘りの五百名は獨身者で一大合宿生活を營んでゐる、遠く海を越えて產業戰線に挺身する此等半島人戰士の忠誠心と日常の不便を除いて上げようと同地の福岡縣好間村日婦會員達は、修繕もせず捨てておけば袖はちぎれ中には尻に大穴をあけた作業服を着てゐる人達に看護の親切をやうづく積まれた汚れものを洗濯する奉仕を行ふこと一決、會社側もこの温い隣保精神に感激して洗濯用の湯は會社で沸かして出すこととし張り切つた、先づ擔當の奉仕を毎月一月八日大詔奉戴日に實施、每月三回定作業に支障を來さぬ日曜日、祭日を選んで實施されてゐるが每回に當つては一班から廿名宛十二班に別れた三百名の日婦會員が手に手に盥、洗濯板、針、絲などを用意して午前九時會社に集合、國民儀禮を行つたのち『けふ一日を感謝の奉仕で』といふ眞摯な態度で規律正しく行はれてゐるが、洗濯は浴場を解放、午後にはそれを乾して修理するといつた敏速ぶりで山積した作業服や地下足袋は見る見る洗ひ上げられ、破れたものは傍から修理が施される光景に半島人戰士は感きやがてそれが感謝の淚に濡れて行くのだつた、この報恩には半島人勞務者打つて一丸となり働いて働いて働き抜かうと增產報國への決意を誓つたが努力も能率に結果は現はれ從來百五十人から二百人の缺勤者が絕えなかつた半島人の入坑率はグンと上り被害者事故者病人の約五十名が缺勤してゐるだけで毎日坑內には朗かな增產が續けられてゐる

奉仕隊の婦人の中には二兒を戰線に送つた勇士の母、一人息子が戰死した靖國の母などが見られ、この私情を滅して只管報國の一念に精進する尊い姿は一層感激の渦を捲いて各方面から感謝を捧げられてゐる

皇恩の有難さに感泣

雄々しく語る故大角大將未亡人

【東京電話】昭和十六年二月五日廣東省黃楊山北方で戰死した故大角岑生海軍大將は今回新たに靖國の杜に合祀されるが未亡人うめさん（六〇）は芝區下高輪町五七の自宅で光榮に感激して語る

この度靖國神社に新たに合祀される恩命に浴し、ただただ有難さに感泣してをります、主人も武門最高の名譽に浴しさぞ地下でも感激いたしてゐることでせう、主人は去る昭和十三年春の臨時大祭の祭典委員長に選ばれ、遺族の方々に盡すことのできるのはこの上もない名譽であると齋戒沐浴して重任に遺漏なきを期しましたが、五年目の今日自らも合祀されることになり日の名譽を遂げることができてさぞかし滿足してゐることでせう、私も新たに合祀される遺族の方々とともに主人の名譽を汚さぬやう、また日本婦人として全力を盡して銃後奉公に邁進するつもりです

傍らから遺兒武生君（二〇）（慶大豫科一年）も父君の『總帥公』の雄姿を見上げながら僕も父の遺訓を守り、父に負けない立派な人間になるやう努力をりますと雄々しく語るのだつた

父母の偏愛に罪

少年保護運動座談會

〝少年保護運動〟の精神とその趣旨を徹底せしめ少年保護の實をあげようと總督府では「朝鮮少年令」が公布されて早くも一周年、記念日の廿三日を期してさらに少年保護に對する保護事業を強化し征戰完遂に資さうと少年保護運動が全鮮に展開されるが、四月に入つてからは十六日午後七時卅分から早田法務局長のラジオ放送、十七日午後六時から京城府民館で〝講演と映畫の夕〟が催されるほか百貨店窓飾、劇場等に運動趣旨を揭示して徹底をはかるが、この少年保護運動の先驅を承つて記念日のきのふ廿三日朝鮮司法保護協會、朝鮮中部少年保護事業助成會および二葉會の共同主催で午後一時半から丁子屋社交室に少年保護運動座談會を開催した

少年犯罪の根本原因を探究家庭の不和、家庭の感傷、縁故による不和、父や母の自暴自棄に起因してゐることが良く究明され、一般家庭に警告を與へた、次いで少年不良化の原因と早期發見、勤勞少年の職場內外の生活指導、錬成、輔導に對する社會各層の協力を要望、少年犯罪防止に萬全を期することを誓ひ同六時散會した【寫眞＝少年保護座談會】

胸に愛國

愛國生命

保險で貯蓄

大陸に須賀中將の墓碑

國府要人の眞心

【宇治山田電話】中華民國育成に一生涯を捧げて遂に昭和十六年二月五日大角大將等とともに南支の空に散華した故須賀彥次郎海軍中將の英靈を繼つて共に戰ふ日華兩國の友情がさらに固く結ばれ、故中將の功績に應へんとする床しい企てが靖國の神として合祀される時、端なくも明かにされ、一入感激を深めてゐる、故中將は三重縣松阪町魚町出身で、海軍切つての支那通として知られ、支那事變の進展に伴ひ北支興亞院のため主席委員として、また南京會談の首腦部として中國の基礎を打ち樹てるため全力を傾注したが、汪主席をはじめ褚民誼、林柏生、周化人諸大官は故中將の功績を追慕し遺德を敬仰することしきりで、昨年七月日華兩國官民一體となつて支那大陸に故中將の墓碑建立を企て目下建設が進められてゐる

さらにまた同樣最近來朝の林柏生氏も伊次郎氏と對面の際『故中將が中國のために生涯を獻身で押通したが汪精衞氏は故中將に後取りのないことを心配してゐる』と溫い想ひを寄せた際も伊次郎氏は『自分の孫彥次（二）を適當な時期に分家して家督相續させるからよろしくお願ひ乞ふ』と故中將の英靈を繼つて兩國親善に麗はしい友情の花を咲かせたが、中國要人が故中將の遺德を欽仰することまことに深く『翠林の菊香りけり紫金城』得意の俳句をよんだ順人（俳名）中將も地下で欣んでゐることであらう

ソロモン前線陣中日記【下】

敵盲爆下に汐干狩

とんだ拾ひ物、米機給與の刺身

【〇〇基地にて高原海軍報道班員】二月〇〇日　この頃今度は兵舍の方でまたひとり百足の被害者があらはれた、これは手と足と兩方を刺されたさうで、百足の大きさもM少尉を刺した奴よりももう一と大きかつたらしい、いよく百足恐怖時代である、虫といへばこゝには赤虫といふのがゐて、これには大ていのひとがやられてゐる、その正體は家ダニみたいなものらしく、足や股、それに腕の下にたかる、たかられると無性にかゆくなり、かけばかく程ますますかゆくなる、喰はれた所が赤い斑點になるので赤虫と呼ぶらしいのだが除りかくと潰瘍を起してしまふ、百足程の害はないにしても、これまたなかく油斷出來ない敵である、どんな形の虫かわからないのでT軍醫中尉にきいてみると、この虫は皮膚を喰ひ破つてもぐり込み、そこで死んでしまふのださうだ、餘り氣持のよいものではない

けふは非番の兵隊が海岸で貝をとるといふ話だつた、貝を採るといつても內地の汐干狩みたいなやさしいものではない、何しろ相手が一尺位の高瀨貝みたいな貝だから規模がちがふ、先づ綱をもつた兵隊が海のなかへ入つて貝をみつける、貝は獲物を待ち構へてぽかりと口をあけてゐるが、そこへ綱をはさみ込むと貝はこれは御馳走とばかり非常に緩漫な速度で口を閉ぢる、閉ぢ終つたところを陸の兵隊が持つてみんなで引張り上げるのださうだ、あとは石油の空罐か何かでゆでて料理するだけだが、その貝はとても大きくて味もなかくうまいといふ話である、この一日は何も特記するやうな事件もなく終り、例によつて夕食後雜談に花を咲かせたのち就寢した、この夜も敵は盲爆にきた

二月〇〇日　〇〇、〇〇兩日の空襲で手痛い目にあつてから米機はこのところ晝間は少しも現れなくなつてしまつた、ちよつと損害を認るとまるで龜の子が首をひつこめたやうにぢつと縮み込んでしまふのが米空軍の常である、そしてまた忘れた時分（多分新しい部隊が交替した時かも知れない）大袈裟な陣立でやつてきてまた叩かれて歸るのである、朝宿舍の近くで八寸ばかりのとかげをみた、石を投げつけると素早く樹にかけ登つて行つてしまつた、數日前一メートル位のとかげがゐたのでみんなで追ひ廻すとこれも大きな樹をするするとのぼつて逃げたさうだ、これを兵隊がさらに樹に登つて捕へようとしてゐるところを部隊長に見つかつて『そんな馬鹿なことをして怪我でもしたらどうするか』と一喝されたのでとかげ狩りの一幕は終つてしまつたさうだ、さう思つてこの邊をみると小さなとかげが隨分ゐる、とかげの色にも二種類あつて木の葉のやうに綠色をしたのと黑光りのしたのとがみられる『珍しいものといへばこの島に無數者がゐますよ』とO少尉がいつた、何で無數者がゐるのかと思つていろいろ訊いてみると、それはナマケモノのいひちがひだつたことがわかつた、頭が猿みたいで下半身がむじなに似た動物で設營隊がつかまへて飼つてゐるといふ話なので、一度見物に行かうと思つたが、けふもまた格別のこともなく一日を終つたが、夕方兵舍の方で兵隊が上をみて騒いでゐるので何事かと行つてみると、大とかげが椰子木の梢に逃げ込んだといふ事件だつた、然し流石にまた木のぼりをやらうといふ勇士は出なかつた

二月〇〇日　前日の晝夜中から敵機が來襲して午前〇時頃まで暗つてゐた、例によつて大した被害もなく濟んだが、一發が防空壕から約廿米の近距離に落ちたときは全く肝を冷した、曖々たる月夜だつたが、その月明りの空を見透かして敵機の方向を確めてゐたK整備長が突如『來たぞ』と破鳴つたので夢中で防空壕に飛び込んだがそれと殆ど同時にぐわつといふ爆風を感じて壕のなかで身を伏せたとさあつと砂が全身にかぶさつた、たゞ近くに落ちたらしいといふ感じだけ何が何だかさつぱり分らなかつたが、壕を出てみると約廿米の所に大きな穴があいてゐて、その廻りの樹は無殘にも眞中から折れて葉は吹飛んでしまつてゐるし、少し離れた所の樹は灰をかぶつたやうに砂で眞白になつてゐた、爆彈が落ちるときはしゆつ、しゆつと空氣をきる音がきこえてくるものだが、こんなに近くなるとそれもきこえず、また落ちた瞬間にも大きな爆發音がきこえずただぐわーといふショックだけが感じられた、何にしてもこんなに近距離に落ちて誰も怪我しなかつたのは幸運であつた

その後も敵はしつこくやつてきてゐるうちに探照燈に捕捉されて、捕捉と同時に砲と機銃が一齊に射ち出され月明の空に火花が散つた、かうした狀況が幾回か繰り返されたのだが、この防禦砲火によつて敵は二機擊墜された、私らのゐる位置は見通しがきかなかつたので遺憾ながら目擊出來なかつた、夜明けまで一眠りして例の井戸端へ行つて顏を洗はうと思ふと、そこに二尺位の魚が五、六尾ころがつてゐた、けさ方の爆擊が海岸に落ちてこんな魚が五、六十尾あがつてゐたのを分けてもらつたのだといふ、とんだ拾ひ物である、さて晝間になると毎日きまつた日課以外に何もない、晝飯のとき『米機給與』の魚が刺身となり、夕飯のとき鹽燒になつて現はれ、最前線で兵隊たちの食膳を思ひがけなく賑はせた事がいつもと違つてゐた位である

二月〇〇日　この日も晝夜中空襲があつたが前日より小規模であり、二機も擊墜されたのに懲りたのか、高度もずつと高かつた、ただ一度壕から百米くらゐのところに落ちた爆彈があつた、キーン！と長く音を引いてそれがだんだん大きい音になり頭の上に近づいてきて最後にがあん！と爆發したときは本當に厭な氣がした、誰かゞあれは滑腔爆彈だらうといつてゐた、相變らず夜間も割少だつたが前日のやうなお魚の給與はなかつた、椰子林に落ちた爆彈のお蔭で椰子の實が落ちてゐた、みんなでそれを拾つてきてはぶち割つてなかの水をのんだ、この島の椰子の水は非常にうまく、しかも夜露で冷えてゐるのでサイダーよりもおいしかつた、依然晝夜とも敵機は姿を現さなかつた

二月〇〇日　朝起きると非常に腹が痛み、二回ばかり下痢をした到頭この島の水にあたつたらしい、胸から下腹にかけてきりきり痛んでたまらない痛さなので朝から絶食してゐた、軍醫中尉が診斷してくれて、大した事はないが下痢をすると衰弱するから一度後方へ歸つた方がよいといふので明日の便を求めて一先づ引揚げることにした、ひとり歸るのは何だか申譯ないやうでもある、みんなが腹を痛めるやうでは水も大敵となるわけで、この島にはいろく敵が多いといふことになつてくる

田中總監と晝食

上京の半島遺族一行

【東京電話】靖國の未亡人の一行は廿三日午前十一時牛込ケ岡の內務大臣官邸を訪問、山崎次官、竹內管理局長が一行を接待、次官は『皆さんは遠い所をよく來られました、昨日の昇殿參拜で神殿まで遺族もさぞお喜びのことでせう、これを機會として力強い新生活に入つて下さい』と激勵、永本カオルさんが朝鮮女性としての覺悟の答辭を述べ次で撮影を終つて日比谷公園から田村町の朝鮮府事務所を訪れ田中總監と晝食を一緒に摂り、總監は『一家の柱とも賴む御主人や、父兄さんを失はれて皆さんは非常なお嘆きのことだつたでせう、今では立派に更生の道につかれて私としても喜びに堪へません銃後の女性として一層の御活躍を期待します、子供さんを同行されてゐる方もありますし今後の道中もよく氣をつけて下さい』と激勵、中野靜枝さん（京城）が一同に代つて皆さんの御期待に背かぬ決心でありますと感謝の言葉を述べ午後二時退出、泉岳寺、明治神宮參拜を行ひ夕刻九段の宿舍に入つた

天地眼出張

運命大鑑定　人事百般解決指導

斯界の高峰

頭をよくせよ

昭和學會

らい病

食料增產確保　椎茸栽培法

林蘭翠園

病毒で困る人へ　私の治療藥を教へます

一日一話　國語普及讀本

國語講習會用教本　各家庭個人獨習用

歌曲源流

朝鮮樂器要鑑

京城府鍾路三丁目　文印社

中野高等無線電信學校

東京無線技術學校

無線技術講義

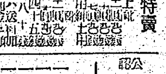
製圖講義

ベアリング・切削工具　機械工具

關西機工營業所

京城工科學院生徒募集

中古本革靴特賣



村瀨桂一商店

小村榮三　コムラ病院　内科　兒科　入院隨意

精力減退

早老の若返りに　バイタルゲン

試藥と說明書無代進呈

京都市西ノ京中合町東　天光堂

肺結核專門　療養院案內

抑々結核疾患は一般に難病と見做されて居るが、早期にそして合理的治療を施せば必ず治癒し得るものですから決して悲觀せず御相談に御出で下さい。

本院は蒸洛山の秀峯高く白雲貫き頂上から漢江仁川港水原西湖を眼下に眺め藥師庵と石窟の名勝地の隣に位し花咲き鳥啼いて四季を通じて飽く事のない呼吸器病療養地として半島唯一の地であります。

定規と備設

水原療養院

京城文華洋裁學院　生徒募集

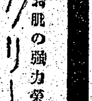
工員緊急募集

海州職業紹介所

株式名義書換停止公告

朝鮮アルミニウム工業株式會社

藥用クリーム　ナリス



お肌の強力榮養素

バニシングクリーム

ビオゲン錠

乳酸菌　カルシウム　ビタミン　綜合藥劑

釜山港運株式會社取締役社長、株式會社釜山商船組前取締役社長西本榮一氏豫て病氣加療中の處養生相不叶廿三日午後零時廿分死去致候間玆に生前御厚誼を拜謝し此段御通知に代へ謹告申上候

追て葬儀は來る廿五日午後三時妙心寺に於て合同社葬を以て相營み可申候尚御供物の儀は故人の遺志に依り固く御辭退申上候

昭和十八年三月廿三日

釜山府大倉町四ノ廿二番地

株式會社　釜山港運株式會社

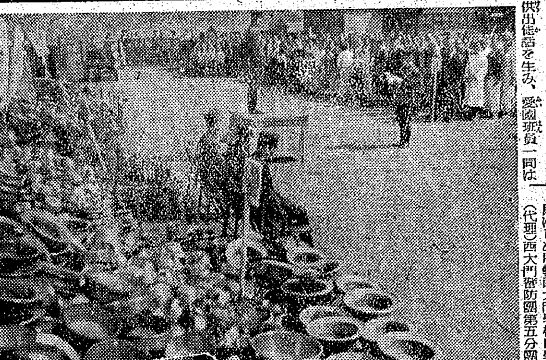
釜山商船組

嗣子　西本源太郎

妻　西本トモ

敵必殺の『彈丸』へ
新村からも金屬献納

"擊ちてし止まむ"の燃え立つ國民決意のもと一つでも多く前線に兵器を送れと新村東榮、西榮、滄川、大新西町會では去る十五日から至誠な愛國の赤誠を傾け、金屬献納運動を同町警防團、日婦分會協力のもとに始め、夥しい幾多の供出佳話を生み、愛國班員一同は家寶家傳の什器を競つて供出、集まつた金屬品を西大門署を通じて朝鮮軍へ献納することとなり献納式を廿三日午後一時半から新村京城府西部出張所前廣場で盛大に擧行、廣場に山と積まれた赤心籠る献納品を前に朝鮮軍愛國部平井大尉はじめ所轄西大門署樋口署長(代理)西大門警防團第五分團長各町總代ほか地元民多數列席、先づ西町會代表金西磺町總代は献納に至るまでの班員達の涙ぐましい熱意を激賞する感謝の挨拶を述べ、のち樋口署長(代理)から『どうかこの献納品を米英擊滅の兵器の一部に使用して下さい』と献納の辭を述べれば平井大尉は『この真心こもる金屬献納には感謝感激にたへない、これがやがて新兵器となり、又必ずや敵必殺の彈丸となつた皆さんの尊い精神が通じて敵を叩き潰します』と感謝の言葉をのべ一同萬歳を奉唱して同二時閉式した、なほ献納品は直ちに馬車十台に積んで勇ましく軍愛國部へ運んだ



千五百餘點 中舞鶴の婦人活動

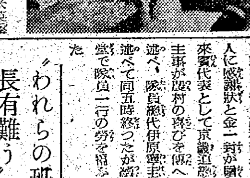
府內新堂町中舞鶴分會の婦人會では二宮尊德翁の銅像、銀製の優勝杯、眞鍮製の押仙鑑をはじめ、眞鍮、銅、鐵製の家具類、骨董品等ザット一千五百點をトラック二台に積んで、廿三日午後四時、全町民の萬歲の聲に送られ代表者松村みさ江さんほか婦人會員數十名が海軍武官府を訪れ献納の手續をとつた

【寫眞】=(上)新村町民の金屬献納式(下)眞鍮献納の新堂町中舞鶴町婦人會

五十錢銀貨 三百枚献納 愛國妓生佳話

"あの、僅かですけどお國のため役立たせて下さい"と廿三日午下り頰を紅に染めながら海軍武官府を訪れ五十錢銀貨三百八十枚を献納した妓生があつた

献納主は三和券番妓生(岡慰町一五一)金田叶と名乗り大東亞戰勃發するや、皇軍の赫々たる大戰果に感激、身は妓生でも愛國の情に變りありませんと敵米英擊滅の爲献納を心に誓ひ、五十錢銀貨を眞面目に集めたのが今回の献納となつたもの【寫眞=銀貨献納愛國妓生金叶さん】



農村慰問隊に 感謝狀を贈る

府の農村慰問演劇慰問隊は廿日第七班を最後として全員歸還したので廿三日午後四時から府民館小講堂で慰問報告及び感謝狀授與式を擧行、千田總務部長から一人一人に感謝狀と金一封が贈られた、來賓代表として京畿道協力課多久主事が農村の喜びを傳へて謝辭を述べ、隊員總代伊原聖泰君が答辭を述べて同五時終つたが續いて大食堂で隊員一行の勞を犒ふ宴を催した

"われらの班 長有難う" 櫻井町の慰勞宴

"われらの班長さん有難う"と京城櫻井町會では同町內各愛國班長を犒ふため廿三日午後五時から本町五丁目座で慰問演藝會を催し一夕を全町民が興樂した

町總代新顏觸れ 小町會制に伴ふ改選

區制實施を前に大町會制から小町會制に改組中の京城府內各町會ではそれに伴ふ町總代の改選が行はれてゐるが、廿三日現在で決定を見た町總代は次の通り

旭町一、二丁目松本陸次▲同町三第一五十部幸助▲同町三第二東原圭之助▲古市町土井一尋▲暮松町葵山完幸▲安國町城徳彥▲桜嶼、司諫町金房羅鄉▲紅把町和氣潤▲益善、慶雲町平內義康▲樂井、雲泥町大山雄成▲貫鐵町五丁目大野福壽▲昇山町高橋一格▲永樂町二丁目秋田益治▲昭格町李集所▲峴底町西丹山鍾國▲玉川町金炳嶽▲水標町佐久間貫▲明治町福澤友七▲漢江通一東部鶴野龍▲三清町西部栗川在昶▲黃金町一丁目添原松吉▲貫鐵町三丁目本田建夢▲同町六、七丁目井上市郎▲水下、長橋町奧島盛三郎▲笠井町曾羽幸三▲三清町東部李活▲桃花町東部吉村軍彥▲漢江通二丁目南部長曾我部梓▲杏村町松本磐▲峴底町東朴淵源命▲館洞町廣谷茂樹▲都染町野中忠顯▲仁寺町木村豊造▲寬勳町宮村寬英▲花園町矢部興太郎▲西大門一丁目德山有郎▲授恩敦義町穆完圭▲岩町高田太一郎▲社稷町松平完▲冷泉町金田光造▲楡南町大梅健治▲平洞、松月町大家福綾▲明倫町一丁目大池龍麟▲中林町野田博▲蓬萊町二、三丁目松原圓南▲齊東町三丁目小賀野清鎭▲元町三丁目合野末松▲桃花町南部新本鍾挾▲同町西部松宮忠信▲練兵町佐友三四郎▲鷺里町井上華勝▲西樞合井、望遠町金相敦▲孔德町東部本田八郎▲滄山町金村高億▲西江町東部康本谷杓▲西江町西部德山夏久

實戰即應、忽ちお握りの山 頼もし女子青年隊の野外錬成

いざ鎌倉に備へて共同炊爨訓練の實際を體得しようと廿一日北米倉町青年分隊では男女隊員百餘名を中江分隊長が引率實戰即應の訓練行軍を行つた、凜々しい服裝の隊員は早朝町內を進發、春風に隊旗を翻がせつゝ西大門、弘濟町を經て洗劍亭を過ぎ正午三角山麓で炊事訓練を實施『いざ空襲も何のその……』女子青年隊員の甲斐甲斐しい活動振りに忽ち握り飯の山を築き配給訓練も決戰態勢、その後銃後の心強さを示し分區長を中心に野戰料理に一同舌鼓を打ち、野外常會や醜敵擊破、傳令演習に平素訓練の腕前の程を示し錬成の一日を終へた【寫眞=米倉町女子青年隊の炊爨演習】

永登浦の大掃除

【廿四日】永登浦南部、北部、道林町東部、西部町【廿五日】堂山揚坪揚花、新吉、番大方町【廿六日】鷺梁津、上道、本洞明水臺町

京城藥專合格者

原田憲惠、古市廣司、坂本訓啓、長田茂雄、李南珪、滕本光明、高柳正、岡本省三、野田英也、安本光、方山子源、戶田保、才野本欣二、金村猛澤、高田裕夫、島田克己、因幡正泰、東鐵、吉山世光、朝野嘉道、金光文泰、梁川澄夫、谷田部二郎丸、原保一、江陵順澈、宮原宗三郎、椎名利雄、鶯海敏廣、花川修、山本英二、淵上三正、杉田好弘、林倫燁、金子保、阿部直矢、宮平善雄、易東君原、木村道夫、小武徹郎、岩本圭東、渡部修、松川天澤、陶山淑雄、德原大毅、山崎舍二、佐熊登、石渡健二、福島翔吾、阿河省三、稻田俊男、德島胤明、藥師寺敏雄、松山林平、德泉碗、松海英一、梅澤孝三、光原澤亨、水原美宏、玉川正助、大野秀一、久藤先勝、片倉隆、平伊藤弘、川浪保彥、梶原博雄、河田清宏、松本繁雄、大坪慶次、岩本義虎、掘浩次、穎村岩美、菊井秀雄、星井和、川本信男、政和美、花岡康春、中村牧夫、池田秀雄、村田明、藤江正林田甲子郎、古賀勉、津田照泰、大木猛男、阿部浩二、岡泰成、松尾安正、島田寬利、中島光國、久保正人、張村健吉、北村慶樹、藤田睦男、陽谷在育、小林寬、西山春也、清水淳、立石俊彥、原敏之、陳寬宏、山崎勝彥、花木健、富道夫、竹田克己、小谷安之助、密和賀男、山中徹雄、政二廣吉、國野三郎、牛島彥治、渡邊秋、上坂正己、嶋村昌明、渡邊康基、廻八郎、佐々木利治、藤本彥二、白崎一、渡邊恭男(百廿一名)

街の慰問袋
金屬の應召に この陣頭指揮

『さア出したり、出したり』と懸け聲ばかりでは他人樣は付いて來ませんわイと陣頭の指揮の永樂町大石總代さんは自家秘藏の鐵製品數千圓をズラリと供出、町內の音頭を取つてゐるが 佛像も神馬も およそ鉄と名のつくものは 『米英必滅』の國民的熱願の前に勇躍應召の雄々しい昨今の街頭風景……『洗ひざらひ出し盡して氣持がせい〳〵しましたわい』と述懷して又とこ〳〵戶別訪問に餘念が無い【寫眞=大石さんの献納金屬】

半島縮刷版
珍しや小鰮鯨群 夢金浦沖に回遊

【海州】水産王國黃海道西海岸から又も漁業界に新興期到來が囁かれてゐる、長淵郡大救面夢金浦里長山串沖合に廿五尺から卅尺もある"みんく"といふ小鰮鯨が多數回遊してゐることを發見、朝鮮水産開發會では東海岸をはじめとして黃海道水域において この海の幸"みんく"を捕獲する許可の下に試驗漁期中であるが"いかなご"漁期六月に入つて回游することが判り、昨年は龍頭長山串沖合で試驗漁業中十七頭の捕獲成績を示し、試驗の結果として八月の海老の漁場たる延坪島、曲嶋列島沖にも回遊するものと推定されてゐる、この鯨は一頭から五十瓩の皮革と總鯨油脂が五六噸も得られるといふ時局下必要物資の獲得に新興の發見として非常に期待されてゐる

一齊にモンペ着用

【春川】最後の勝利を目指して一億國民が總起ちの秋、女子も銃とる心で起ち上らねばならぬと江原道青年團では來る四日の新年度から女子青年隊員に一齊モンペを着用せしめることになつた、晒ちとも無理をせず"間に合せ"主義を採り古着を應用して調整し訓練や各種の行事又は會合の場合は勿論、常時も着用を勵行し"イザ鎌倉"にはすぐ行動出來るやう心の間隙を充めることになつた

西洋人形も締出し

【城津】家庭にはさまざま米英的な敵性文字の看板を抹殺した城津では今度更に"家庭の隅に飾られてゐる西洋人形を驅逐し燒きすてませう"と近く檄を飛ばす

葉煙草の増産へ

【大邱】地方專賣局では葉煙草の原料が單に鮮內製品の需給を充足するのみでなく廣く滿支その他大東亞共榮圈への進出發展するに備へ愈々十八年度から生産增加に邁進することになつた これは賠償價格を從來より一匁に對し朝鮮種は一匁六分二厘、內地種は五分四厘、黃色種は一匁四分三厘を引上げ增産に拍車を加へる

女教員志望が首位

【清州】巣立つ乙女の動向を清州第二高女に聞くと、卒業生五十三名中第三種教員合格者が廿六名、京城師範合格者が三名、公州女師合格者が六名、淑明女專合格者が一名、殘り十四名が家庭に從事の豫定になり教員志望が斷然多く衆目を引いてゐる

ラジオ 24日

朝 ▲七・〇〇 詔書奉戴2愛國詩▲八・三〇 戰殁英靈追悼彼岸會法要=京都新善寶宣宗智山派總本山知積院より中繼▲九・〇〇 母と妻(鮮語)陸軍大尉 中川五十次▲九・三〇 戰時下の家庭教育(鮮語)淑明女專教授 豐川波宰▲一〇・〇〇 幼兒の時間『ヘンゼル』勝俣京子▲一一・〇〇 國民學校放送休止

晝 〇・三〇 ピアノ獨奏『春の曲』と合唱 雨幻想曲『新露』ほか 武澤武2等 唱歌(箏)中村双葉ほか大阪放送合唱團▲一・〇〇 管絃樂 解說付『濃艷の舞曲』▲二・〇〇 國民學校放送休止▲二・三〇 朗讀『スラバヤにて』(鮮語)伊東登▲四・〇〇 國民學校放送休止▲四・三〇 兒役讀本(鮮語)陳田紀正

夜 六・〇〇 シンフン2お話(三)『憲原道寶』(釜山、大邱を除く)上田常一(各)劇『營兵令』大邱(德山)國民學校▲六・三〇 フルートと純正調オルガン ベツヘ作曲『奏鳴曲第五番』ほか(フルート)吉好雅(オルガン)紳方ユキ▲七・五〇 ローマよりイタリー通信▲八・〇〇 前線へ送る夕『勞の慰問袋』水谷八重子、古川綠波、長谷川一夫、山田五十鈴、榎本健一、田中絹代ほか▲九・〇〇 新民謠(鮮語)2唱園部▲九・四〇 初步國語講座

大いなる祭【102】
中野實(作) 三芳悌吉(繪)

新しき地圖(十三)

【廣東にて】

『さうです。いゝですね。廣東にて病懸募り、命令委られぬから、至急に手配し、よき便船を選んで廣東憲兵隊支部にまですぐ來られたし。金井鎮雄。宛名は、賴川英子として下さい』

英子は、金井のいふまゝに、鉛筆を走らせた。

『姉さん。これを、澳門のリベイラ・ホテルに至急届ける方法はありませんか』

『いゝわ。すぐ持たせてやる』

『御願ひします』

『御苦勞さま』

白蘭は英子に、

『では、玉英さん。あなたはすぐさつきの手紙を持つて、四牌樓の顏さんの處へ届けて下さい』

『承知しました』

英子は、それ以上金井がどんな秘密を姉にうちあけるか知りたかつたが、頻はつみな擧動に出て、白蘭に怪しまれてはならないと思つた。が、はたして、金井は全然英子と知らずに、彼女にそんな手紙を書かせたのか、つきとめておきたかつた。

で、わざと、彼女は、今までの控へ目勝ちな態度を變へ、

『仁敏さんと仰有いましたわね。では、また後ほどお目にかゝりますわ』

さう云つて、自分の警戒が、金井の耳にどう響いたか、探るやうに彼の顏色をうかゞつた。が、金井は、さらに氣づく風もなく、

『では』

と簡單に答へて、相變らず、うつろげな眼を、あてもなく空に投げてゐるだけだつた。

彼女は、西來初地の骨董舖を出た。白蘭がどんな內容の手紙を顏兆麟に渡すやうに命じたのか、彼女は知りたかつた。が、初地の路地を出て、下九甫路を東に道をとつたとき、向う側の騎樓底の柱の陰に、ちらりと姿を隱した男の姿を見た。

(尾けられてゐる)

彼女はすぐにそれと知つたが、素知らぬ風を裝つて車を呼んだ。

(たしかに張三徳だわ)

彼女の目に狂ひはなかつた。が、もし張に跟蹤されてゐるとすると迂闊に、その手紙の內容を調べることも出來ない。彼女は思ひ切つて、その手紙をすぐ顏の家に届けることにした。

『へつへつへ。いや御苦勞さん』

英子を迎へた顏は、一瞬ありげな笑ひ方をして、彼女の前で、封を切りながら、

『あまりお見かけ申したことはないが、あんた、どこから御出でなすつたね』

とたづねた。

『澳門から、フロイスさんの命令で來ましたの』

『あゝ、さうですか』

顏は頷きながら、封筒の中から一通の書類を出して、

『どうやら決つたらしいですね』

『えゝ』

彼女は、宛もその內容を知つてゐるやうな口ぶりで合槌をうつと、

『さ、ぼつ〳〵私も忙しくなりさうだ。お手すきなら、一つ、あんたにも手傳つてもらはなきあ』

『えゝ、なんでも』

『この地圖は、廣東の飛行場ですよ。いよ〳〵アメリカに爆擊をやつてもらひますかな』

『まあ……』

英子は、思はず口走つて、顏の持つてゐる地圖に目を落した。

玄米の完全消化に 南方特産パパイン製劑 カネボウ消化胃健錠 一〇〇錠入 二圓 二〇〇錠入 三圓八〇 發賣元 朝鮮總販賣 京城府南大門通二丁目 新井藥房

戰時債券當籤番號表(其ノ二)

籤抽 一日 三月

(當籤番號中太字ハ三圓、括弧內ハ割増金附當籤金額)(大藏省・日本勸業銀行發表)

國債券 戰時報國 6 割増金(參等)五圓券 拾圓券

報國債券 5 割増金(壹等)五圓券 五千圓 拾圓券 壹萬圓 (貳等)五圓券 五百圓 拾圓券 壹千圓 (參等)五圓券 拾圓券

京日案內 案內料金(前金) 種別 一件一回 税込 一號型(三行)金參圓參拾錢 二號型(五行)金五圓五拾錢 三號型(十行)金拾壹圓 求職一號型 金壹圓六拾五錢 姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで營業部へ御問合せの事

一號型(三行) 女中採用 女中さん入用 讓渡 求貸 生後 求住 乳母入用 齒科 電話讓りたし 求貸 女學校 機械工場 二號型(五行) 貸工場を求む 求婦 コンプレシヤー 女店員 タイピスト 高級住宅地 三號型(十行) 事務所及住宅を求む 横山 事務部長採用 出入荷係長採用 田丸屋本店 男女事務員採用 朝鮮船舶運航統制會 タイピスト採用 東寶映畫 タイピスト採用 朝鮮疊商聯合會

女事務員募集 三友商店城支店 喫茶女店員募集 我が家 住宅至急讓る 清水 富田運送部 市內外貨物運搬 引越荷造其ノ他 京城蓬萊町3-17 戶村組 事務所向賣家 性病 醫學博士 高峰潔 大改造新地圖 朝鮮語版國語版 理化學用器械 岩谷商店 都旅館 中央禮式部 多惠枕 腰湯枕 パンの素 日本榮養研究所 花柳病專門 白川醫院 ピアノ オルガン タイピスト生徒募集 花柳病專門 恒松醫院 大陸種苗園 看護婦 騰寫印刷

城南劇場 湖畔の別れ 雪と遞信 日本ニュース 中央劇場 雪と遞信 湖畔の別れ 和信映畫館 ホームグラフ 雜草夫人 空中寫眞測量 日本ニュース 朝日座 新進座一座 桃花劇場 福地萬里 漢江 日本ニュース 大陸劇場 赤外線寫眞 エノケン森の石松 素晴らしき結婚 浪花館 南への基地 美しい横顏 新富座 南への基地 美しい横顏 東洋劇場 青春座公演 コンチパッチ 喜樂館 鐵の戰士 花嫁の喧嘩 仇討の日 京城劇場 華やかなる幻想 擊ちてし止まむ 日本ニュース 城寶 華なる幻想 擊ちてし止まむ 日本ニュース 鍾路文化劇場 鮒と將軍 日本ニュース 明治座 擊ちてし止まむ 日本ニュース 陸軍航空戰記 京日文化劇場 漫畫子寶行進曲 雪と馬 擊ちてし止まむ 日本ニュース 若草劇場 擊ちてし止まむ 日本ニュース 陸軍航空戰記

十二指腸丸 和田產婦人科 製帽幕 看護婦 美術工藝生徒募集 東亞工科學院 京城人文中等學院 鮫島產婦人科 ベントナイト 戶田商會 人參精茶 病弱兒に 樋屋奇應丸 月刊雜誌 仕入案內 ポレスキン 防空器材 玄洋商事 京城府黃金町二 電本②二九五五 行け南方共榮圈へ大陸へ 大日本海外青年會 ワキガ 野村久子

夕刊
京城日報
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社

土地と建物 賣買・管理 金融 保險
京城不動産株式會社
京城府長谷川町

バー・モ長官一行 けふ晴れの參內 優渥なる御言葉賜ふ

【東京電話】去る十八日入京以來わが官民あげての絶讚に新生ビルマ建設の決意を更に新たにしたビルマ行政府長官バー・モ氏は同內務長官モンミヤ、同財務長官テーモン兩氏ならびにビルマ防衛軍司令官オンサン少將とゝもに廿三日晴れの參內をなし、畏くも 天皇陛下に謁見仰付けられ、恭しく謝意を表し奉つた、この朝バー・モ長官はガウンペンに上衣、ロンジーのビルマの禮服に燦たる勳一等旭日大綬章を佩用、威儀を正してモンミヤ、テーモン兩長官、オンサン司令官とともに四台の自動車を連ね、午前十時五分麻布の迎賓館發坂下門から參內、東御車寄から式部官の誘導にて西溜間に參進し少憩したが、畏くも 天皇陛下には午前十時半百武侍從長、蓮沼武官長を隨へさせられて鳳凰間に出御、松平式部長官の御紹介にてバー・モ長官に謁見仰付けられ親しく御握手を賜つた、感激のバー・モ長官は流暢な佛語で吉岡外務省儀典課長の通譯にて恭しく來朝の挨拶を言上、謝意を表し奉れば、畏くも 天皇陛下には優渥なる御言葉を賜ひ、御親ろに御紹待遊ばされ、ついでバー・モ長官の紹介にてモンミヤ內務、テーモン財務兩長官、オンサン司令官に順次御陪謁御握手を賜ひ、終つてバー・モ長官は重ねて御前に參進、御禮を言上して恐懼感激して宮中を退下した【寫眞は參內するバー・モ長官】＝電送

沿道歡呼に應ふ

【東京電話】晴れの參內の朝を迎へたバー・モビルマ行政府長官一行は、廿三日午前十時宿舍迎賓館を出發したが、この日帝都は各戶に國旗を掲揚、奉迎の意を表し、麻布鳥居坂町の同館より宮城前に至る沿道には國民學校の生徒などがいたいけな手に日の丸を打ち振り、また宮城前廣場には都下各中等學校生徒多數が日の丸の旗の列を作つて迎へる裡を一行はビルマ服の禮裝も晴れやかに感激の波に應へつゝ坂下門より宮中に參入した、感激の拜謁に引續いて一行は大宮御所、各直宮家への伺候を終り、正午近く宿舍に引揚げたが、午後は谷外相、嶋田海相、永野軍令部總長、東條陸相ならびに杉山參謀總長、青木大東亞相をそれぞれ訪問ののち宿舍に引揚げ、夜は首相官邸において首相主催の晩餐會に臨む

殊勳の三將校に賜謁

【東京電話】畏くも 天皇陛下には廿三日このほど第一線から凱還した殊勳の感狀受領者柳本榮喜陸軍中佐、島田豐作同少佐、神戶政次同大尉に對し親しく拜謁仰付けられた、この日光榮に感激の柳本中佐、島田少佐、神戶大尉は軍裝に威儀を正し恐懼參內、 天皇陛下には午前十時表御座所に出御、榮ある殊勳に輝く三陸軍將校に對しそれぞれ拜謁仰付けられた、終つて一同は南溜間において祝酒を拜受、重ね〲の光榮に恐懼感激して宮中を退下した

結束强化、建設へ 敵陣營と著しき對照

三國委員會

【東京電話】廿二日外相官邸で開催された日獨伊混合委員會で、三國の共同目的達成に必要なる協力事項に關し三國の完全なる意見一致を見たが、殊に今回は新任の獨逸スターマー駐日大使を迎へて各般の問題につき詳細かつ忌憚なき意見の交換を行つた、この收穫はけだし多大なるものがあるが、今次の混合委員會は去る二月廿四日から四日間にわたつて行はれたリッベントロップ外相のローマ訪問および去る三月十五日から三日間にわたつて行はれた獨伊海軍首腦者のローマ會談などと併せて樞軸陣營の戰力强化と協同歩調の整備が着々實を結びつゝあることを力强き事實をもつて示してゐるわけである、これを米英など反樞軸陣營の目下直面しつゝある混亂と矛盾の現狀に對比する時我が兩陣營の結束の差が如何に著しいものであるかゞ知られる、さらに米英は目下ソ波國境問題、スターリンなどをめぐつて相互の利害衝突は日一日と激化し、さてはその一枚看板とする大西洋憲章さへも骨拔きとし、これを自から放棄し去らんとする有樣で、英外相イーデンは米英兩國間に重大危機を醸さんとしてゐるこれら諸懸案の解決をめざして去る十二日來ワシントンにおいて日夜奔命してゐるが、彼らの混亂は更に混亂を生むのみで未だに解決の兆候さへ見出し得ない狀態であり、米英側の會談が常にその矛盾と反目を糊塗せんとする覇權的なものであるに反し、樞軸側の會談が常に例外なく建設的である點顯著な對照を示すものである

敵遺屍二千七百餘 江南作戰の綜合戰果

【漢口廿二日同盟】さきに湖北の第六戰區および王勁哉軍の蟠據した華中の要地に殲滅戰を展開したわが部隊は敵の意表を衝いて鋒先を江南に轉じ、さる八日夜半揚子江上を三十キロにわたり果敢なる敵前渡河を決行、所在の敵四ケ師および湖北においてわが南進を阻んだ敵第百十八師の殘敵部隊に勇猛果敢なる砲擊を加へてこれを潰走せしめ九日には彌陀寺、十日には石首、藕池口、華容など江南の要衝を次々に攻略、第六戰區に深く楔を打込み敵防衛陣を痛く狼狽せしめてゐるが、今次江南殲滅作戰において八日より二十日までの綜合戰果は左の如くである(十七日以後敵反攻の戰果を除く)

敵遺棄死體二、七八三、俘虜一一一〇

鹵獲品 步兵砲三、迫擊砲一四、重機五二、小銃一三六、その他各種彈藥多數

都市奪回企圖粉碎

【湘北〇〇前線廿二日同盟】彌陀寺、石首、藕池口、華容の重要據點を失つた敵第六戰區軍は去る十七日石首諸都市奪回を企圖し、わが精銳部隊の猛攻に遭ひ脆くも敗退した、南方面におけるわが方の戰果は次の通り

一、彌陀寺方面 俘虜四、輕機一、小銃一〇〇、自動小銃一〇、手榴彈一〇〇

一、藕池口方面 遺棄死體二五〇、俘虜少くとも七八〇を下らざる見込み

一、華容方面 遺棄死體二八、俘虜四六、重機一七、迫擊砲三、小銃三七

武漢周邊掃蕩戰

【漢口廿二日同盟】武漢周邊地區における敵匪掃蕩戰の狀況は次の通り

一、應城方面の〇〇部隊は十六日田二川東方二キロ斗草鋪附近に蟠踞する新四軍およそ三百を急襲し潰亂潰走せしめた、他の一隊は朱家草北方十キロ北泉附近で迫擊砲二を有する敵を捕捉殲滅した

一、京漢線方面では十六日楊林橋東方八キロ、東南地區の敵匪およそ二百を急襲、東南方へ潰走せしめ、さらに十八日楊林橋南方三キロ大港橋附近で迫擊砲二、チエツコ機銃四を有する三百の部隊を發見した〇〇部隊は時を移さず猛擊を加へ、交戰一時間で敵を擊碎した、これと時を同じうして京漢線方面の精鋭部隊は羅店南方六キロ許家關附近に潛伏せる許友昌匪を攻擊、殲滅的打擊を與へた

雲南住民怨嗟の的 敵中央軍の亂脈ぶり

【雲南前線五向廿二日小松同盟特派員發】ビルマルートをはじめあらゆる援蔣輸血路を遮斷され、しかも米英の援助もかけ聲ばかりで質量を伴はぬ重慶の苦惱はますます深刻の一途を辿り今や消滅一步前の足搔きをつゞけてゐるが、特に在雲南中央軍の亂脈ぶりは甚だしく金錢物資の掠奪はもとより將校連は職務をよそに私利追及を事として雲南民衆の怨嗟の的となつてゐることが今次作戰において得た捕虜の言ならびに援蔣良民により暴露された、以下はその數々の暴戾の二、三である

今次殲滅戰開始前日本軍進攻に脅えた中央軍は曲石街五向方面において一日六十人の人夫を二ケ月間酷使して陣地構築を急いでゐたが、彼等に對し賃銀は愚か食事さへも與へず、逃亡傾向あるものは片ッ端から虐殺し特に一將校の如きは休憩が長過ぎるといつて七十歲の老人夫を毆打しその際自分の腕時計が壞はれたと稱し、人夫から百圓の罰金を頭割で徵收するなど、その暴虐非道ぶりは到底想像も及ばぬものがある、また界頭、五向、曲石街のいはゆる三連地區は古來より雲南交通の要衝であつたが、重慶側は日本軍警戒のためと稱して河に架つてゐる橋には全部步哨を立ててゐた、これは實をいへば彼等の私腹を肥すためのものであつた、すなはち彼等は通行人の身體檢査の際に阿片その他の所持品を掠奪し使用不能の舊法幣紙幣を良紙幣と强制的に交換せしめるなど、良民はこれを惡魔の關所として恐れてゐた

しかもこの方面の中央軍は特に給與も惡く下士官級で月給四十圓そのうち食費として三十圓を差引かれるので手取りは僅かに五、六圓で法幣暴落の雲南では雞二、三足代にしか相當しない、從つて彼等は生活を掠奪によつて補ふほか住民の商取引を嚴禁し軍需物資を市價の五割高で賣りつけて利益を獨占し、禁を犯せばたゞちに銃殺し、また將校連は軍隊用の鹽を着服し雲南では鹽の買占工作により鹽が特に高價であるのを奇貨として、これを高價に賣捌いて良民の膏血を絞つてゐた、また彼等は軍隊の不足を強制的徵用により補はんとし年齡十七歲から四十歲までの男子を壯丁とし鄉鎭に割當てたが、すでに中央軍の暴虐ぶりを熟知してゐる住民の間には、徵兵忌避の風潮が著しく甲地のものは乙地、乙地のものは內地へと轉々式に逃亡し、また住民は壯丁を徵發からかばひ合ふ始末で敵軍よりも『わが軍の不足は諸君の熱意の不足である』と歎いてをり、またすでに軍隊にとられたものの中にも逃亡者が多く、これを防止するため逃亡兵を出した住民の家財を沒收するといふ態度で臨んでゐる

中國側軍隊に武器被服交付

【廣東廿二日同盟】わが南支派遣軍では汪主席の參戰後最初の廣東訪問を機會に、中國軍隊の訓練强化の見地から今回さらに兵器・馬匹・被服などを中國側に交付した

一、兵器 克式山砲〇門、同彈藥〇〇發、同駄馬具〇門分、七、九耗重機〇〇挺、七、九耗輕機〇〇挺、七、九耗實包〇萬發

二、馬匹 軍用馬〇〇頭

三、被服 夏衣袴(半袖夏シャツズボン)各〇萬人分

英海軍首腦更迭

【ストックホルム二十二日同盟】ロンドン來信＝英海軍省は英海軍首腦部の更迭を二十二日次の如く發表した

本國艦隊司令長官 大將 サー・ジョン・シー・トビー
任ノア(テームス河口)防衛司令長官

本國艦隊副司令官兼第二戰隊司令官 中將 サー・ブルース・エイ・フイレザー
大將に進級任本國艦隊司令長官

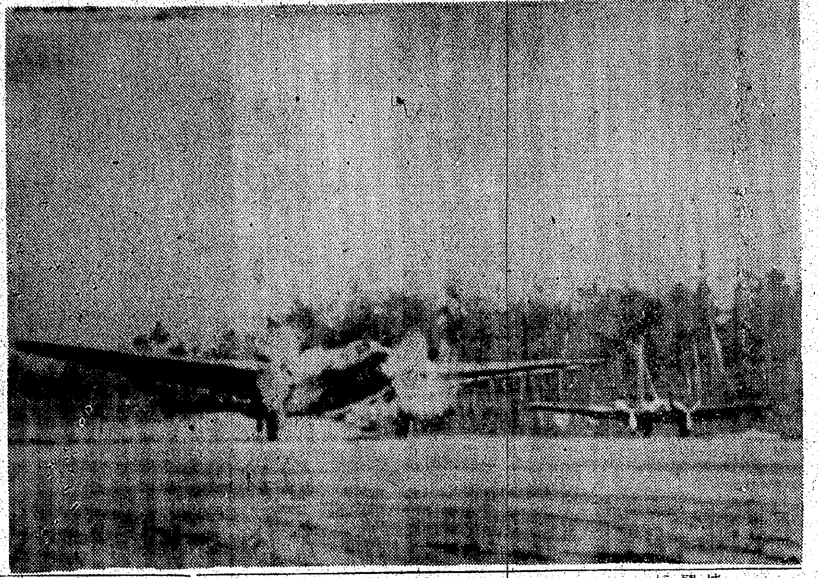
中將 サー・ネヴイル・シイ・フレツト
任軍令次長兼海軍最高委員會委員

米の進水空母 英國に讓渡

【リスボン廿二日同盟】米國海軍省は護送艦用の改造空母が進水したと廿一日發表したが、ロンドン來電によれば右は武器貸與法により英國に讓渡されたと傳へられる、同艦は最初商船として建造されたが、早期に設計變更を行つたので改造空母といふものゝ實は新艦からすべて純然たる空母と異ならないといはれる

來襲敵重爆四機を擊墜

【ベルリン二十二日同盟】獨軍最高司令部發表＝二十二日午後ドイツ西北沿岸地區に來襲したが、獨戰鬪機隊は直ちに邀擊し、敵四發爆擊機四機を擊墜その他に損害を與へた、敵機は高度の上空から住宅區域に爆彈を投下し人命、建物に若干の損害を與へた



砂塵を卷いて出擊の海鷲 南太平洋〇〇基地
(寺尾海軍報道班員撮影、海軍省許可濟第一〇一號)…電送

一千臺の戰車群 一大亂戰展開 獨軍スヒニチで攻勢

【ストックホルム二十二日同盟】中部戰線南部戰區における赤軍の防禦を擊破した獨軍は兩三日來ブリヤンスク北方六十五キロのジーズドラ北方で突如大攻勢に出た模樣だが、デー・エヌ・ベー通信社の報道によれば、赤軍もスヒニチ西方七十キロのスパス・デミンスコエで攻勢に移つたといはれ、ジグザグに入り交つた百キロ餘の戰線で一千臺に達する兩軍戰車隊の大亂戰が展へられてゐる、他方ビヤジマ地區から西南方に進出したコーネフ麾下の赤軍は、ドロゴブ地區でヤルツエボ突入の機を狙つてゐるが、獨軍の好守に阻まれて立往生に陷つてゐるやうで、ベールイから進出した赤軍もベツリノ地區で足踏みをつづけてをり、廿二日のビー・ビー・シー放送も『スモレンスク戰線の赤軍は依然苦戰狀態にある』と報じてゐる、またラドガ湖南方スタラヤ・ルッサ地區のチモシエンコ軍も砲擊以外に手も足も出ない樣子で、獨軍筋の傳へる二十二日中の赤軍損害は戰車廿六台、飛行機卅六台の數字をもつてしても同方面における赤軍の苦戰ぶりが窺はれよう

赤機ヘルシンキ空襲

【ヘルシンキ二十二日同盟】フィンランド軍司令部發表によれば、ソ聯機約三十機が二十一日夕刻および夜間再度にわたつてヘルシンキを空襲したが、損害は輕微であつた

【ブエノスアイレス廿二日同盟】サンフランシスコ放送によれば、赤軍爆擊機隊は廿日、廿一日の兩夜にわたりヘルシンキ市に爆擊を加へたといはれる

電力は豐富 遞相閣議で說明

【東京電話】二十三日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、國立結核療養所等の職員增員の件について小泉厚相から昨年十二月廿四日の各廳新規定員の措置に關する閣議決定の趣旨にもとづき今年度において結核療養所員を增員することとなつた旨報告してこれを正式決定、ついで寺島遞相より帝國水產統制會社への增資に關し報告決定、寺島遞相より電力狀況につき過日來の降雨と雪解けによつて水力は豐富となり電力問題は好轉してゐる旨を報告、最後に勅令三十四件、律令、制令各二件を決定して正午散會

亡命希臘政權 カイロ移轉か

【イスタンブール二十二日同盟】ロンドン來電によれば、英政府はロンドンに亡命中のギリシヤ政權を近くカイロに移すこととなつたと傳へられる、トルコ政界筋では反樞軸軍がいはゆる一九四三年大陸反攻を呼號し、要地の强化に狂奔しつゝある事實と照し合せ右報道を重視してゐる

英、マレス線總攻擊 ロメル軍微動もせず

【リスボン廿二日同盟】チユニジヤ南部の英第八軍は二十一日に至り果然マレス線に對し總攻擊を開始、ロメル軍との間に激戰を展開してゐるが、英軍は攻擊の主力をマレス線北部マトマタ丘陵地帶から海岸に至る六哩の地域に集中し一擧に獨軍陣地突破を企圖するとともに南方からも迂回作戰に出でた樣子である、獨軍は壯烈な白兵戰によつて英軍を擊退すると同時に、優勢な空軍を驅使して英軍陣營の攪亂に努めてゐる樣子だ、英軍はさらに多數の戰車を繰出し莫大な損害を顧慮せず、攻擊を反復してゐるが、現在までのところ獨軍陣地は微動だにしてゐない、中部地區ガフサ東方に蠢動中の米第五軍は樞軸軍が最近計畫的撤收を行ひマクナッシー以東の高原地帶に布陣したのを奇貨とし若干進出した樣子だが、前回の敗戰に懲りてか極めて臆病な作戰をとつてゐる、北部地區では樞軸軍は引續き攻擊を持續、英第一軍をセ・ジエナーネ地區西方に壓迫してゐる

マレス線

マレス線は南部チユニジヤのリビヤ國境から約五十哩の地帶に存在する南北約四十哩の防衛線で、今次大戰前チユニジヤの佛軍がリビヤの伊軍に對する防衛を目的として構築したものだが、マジノ線の如き近代的機械化防衛施設ではなく、天然の地形を利用した二重の要塞線からなり、北部要塞線はガベス東南三十五キロのマレスから標高六百メートルのマトマタ丘陵を通じて南方に延び、南部要塞線はクスール山脈に沿つて半沙漠地帶に至つてゐる、マレス線最北部の海岸は一部は沼地、一部は淺い鹹湖で上陸作戰の障碍をなし、またマトマタ丘陵は森林で蔽はれてゐるうへ、東斜面は斷崖多く防衛には有利な條件を提供してをり、南方半沙漠地帶も大規模な機甲作戰を封じてゐる、英軍は北方のデイースに本據を置き一部部隊は南方を迂回してクサールキラーヌ方面に出で、兩方面から攻擊を開始したわけだが、天險による百戰錬磨のロメル軍の防衛陣を拔くとは陣中の難事であらう

華府に躍るイーデン 米、ソ間の緣結び 孤立派は依然白眼視

【ブエノスアイレス廿二日同盟】英國外相イーデンはワシントンに乘込んで以來ワシントン政府ではいろ〲な臨機應變策が頻りに採用されてゐるが、米英ソ三國間の連繫を策するイーデンの使命は容易に達成されない模樣で、廿二日に至りイーデンはハリファックスのほかに特に歐洲ならびにソ聯通として知られる英國外務省顧問ウイリアム・ストラングを帶同重ねてハルと會談を遂げた

……◇……

イーデン今回の使命については要するにスタンドレーの爆彈聲明によつてはしなくも表面化した米ソ兩國の對立關係を調整するにあることはいふまでもなく、英國政府としては一九四二年五月二十六日英ソ兩國間に二十ケ年の期限をもつて締結された同盟條約を米ソ兩國にも擴充したい意向ではないかと見られる、もつとも米國政界には同條約ならびに同條約に關する去る三月十日附タイムス紙の社說に對し反對が少なくなく、孤立派は英ソ兩國政府は合作して歐洲を分割し戰後歐洲から米國を締出す魂膽だとの宣傳を開始、ニューヨーク・タイムス紙のハロルド・カレンダーの如きも、米國政府ではタイムス紙今回の社說には英國政府の息がかかつてゐると看做してゐるが、右社說は英ソ兩國政府が歐洲の局地的な安全保障の責任を分擔するとの建前に立つてゐるので、大西洋憲章をはじめルーズベルトやハルならびにウエルズなどが再三主張してゐる集團安全保障の觀念から逸脫してゐると見るほかはないとの觀測を下してゐる

……◇……

イーデンはワシントン乘込みの直後英國大使館における新聞記者團との會見でも特に英ソ兩國間の同盟條約を禮讚し、スターリン議長は同條約を英ソ兩國關係の重要轉機と稱してゐるが、英國政府も全然同感であると述べさらに恒久的な平和と安全保障のためには米英ソ三國ならびに重慶政權の協力が絕對に必要だと反樞軸陣營の決り文句を並べたが、米國政界には依然として舊孤立派が『孤立主義的眞理』を保留してルーズベルト政權の行過ぎを嚴重監視してをり、さらに國內の事情も、相當複雜で ルーズベルトとしても、おいそれとソビエート政府との打算的結婚に乘出せない窮狀と解される

……◇……

消息通として知られるタイムス紙のワシントン特派員は會談の事情につき次の通り報道してゐる

イーデンは十八日上下兩院の外交委員たちと會見し意見を交換した、右會見は誤解を取除く上に役立つたらうと思はれるが、米國內にはソ聯との關係に關する問題についてはあくまで石橋を叩いて渡らうといふ分子が控へてゐる、これらの分子はいろいろあるが一例を擧げれば五百萬のポーランド人或は人種的な見地から米ソ兩國間の接近を白眼視してをり、また米國內に非常な勢力を占めてゐるカトリツク教徒はソ聯との關係に關する限りローマ法王廳の政治的指示に從ふわけだ、米國政府の外交政策を指導する要人たちもこれらの事情を無視することは出來ない

漢口海關近く復活

【漢口二十二日同盟】わが對支新方針の全面的展開に伴ひ海關問題について武漢地區でも日華兩國關係當局間で交涉中であつたが、今回上海大使館事務所から井戶川氏が來漢し、漢口海關復活につき關係當局および中國側と折衝を行つた結果、最後的決定は上海で二十五日頃行ふことになつた模樣である、漢口稅關については中國側は稅關吏を主體とし大體五六月頃事務を開始することになるものと見られてゐる

總督府辭令 (廿二日)

(司政)本府土木事務官 一戶三郞
任本府事務官命司政局勤務(四)
(殖産)本府 木下陽吉
任本府理事官命殖産局勤務(八)
本府專賣局技手 金子豐
任本府專賣局技師(七)
本府穀物檢查所技手 紺藤英雄
任本府穀物檢查所技師(七)
本府忠淸北道勤務 郭原禎二
同 荷澤正則
同 牧山弘
任本府道理事官命忠淸北道在勤(七)(各通)
本府京畿道技手 竹腰俊助
任本府道技師命京畿道在勤(七)
井本寬夫
任朝鮮道立醫院醫官命黃海道在勤(七)
(城南)本府郡守 梁川鎰賢
陞敍高等官六等

消息

◇青滿三次郞氏(忠北警察部長)廿三日入城、朝鮮ホテル
◇王慶璋氏(滿洲國郵政局長)同上
◇松岡三雄氏(同郵政處長)同上
◇有賀光豐氏(日本高周波取締役)廿三日〃あかつき〃で入城
◇松山周臣氏(實業家)同上
◇濱原貞紀氏(總督府北京出張所長)廿五日〃大陸〃で來城、挨拶の上廿七日〃大陸〃で單身赴任
◇太田哲三氏(東京商大教授)廿四日朝入城、半島ホテル
◇田中重則氏(殖產局電氣第一課長)廿四日大東亞電力懇談會委員會出席のため東上
◇田村浩氏(殖產局事務官)經濟統制協力會出席のため廿三日淸津へ出張

三和銀行
京城府南大門通二丁目

藤本の投資信託(第六次)
京城府黃金町二ノ五六 大阪市東區北濱五ノ二〇
申込期間 三月十八日ヨリ三十日マデ 說明書贈呈
一口 五〇〇圓
安全有利な新貯蓄法
藤本證券
東京市麴町區吳服橋際 電話丸の內(23)四三三一～九

生產協力に タンガロイ
チツプ・バイト カッター・ダイス
生產能率は切削工具の良否によつて著しく左右されます。
全鮮代理店 三井物產株式會社 京城代理店 株式會社東條商店

エビオス
胃腸弛緩症
豐富なビタミンB複合體の作用により弛緩せる胃腸の收縮運動を旺盛にし……食慾、消化、便通を調整…榮養を佳良にし疲勞を除く…
發賣元 大日本麥酒株式會社 東京・大阪 國達商店

家庭溫泉藥 ミクラロヂン
神經痛、胃腸病 婦人病、腺病質 ロイマチス、痔
行水の一浴は夏季の皮膚病あせもたゞれを防ぐ
大阪市 盛大堂
盛大堂製藥所

ロート目藥
マズシ マズイタ
[適應症] 結膜炎 角膜炎 トラホーム 疲勞眼 學校眼炎 眼瞼緣炎 麥粒腫等

擊ちてし止まむ 米英
肺炎感冒に デルモライツ
濕布は三十分
新興製品 D1616

高血壓中風に ヤギクラミン
高血壓 一步手前がへば 頭重、不眠、耳鳴、舌もつれ 手足のシビれに油斷は禁物!! はては恐しい中風・半身不隨に
最新學說 急所(血壓中樞)の故障を止める が生んだ 特殊ホルモン補給療法とは?
說明書進呈
初めて判つた「急所」のありか 今迄知られなかつた高血壓中風病の急所「血壓中樞」が最近內外の權威ある諸學者により後頭部に發見され、更に
急所にホルモンが缺乏するや忽ち狂ひ、右の様なたゞならぬ病苦が續出一步マチがへば脳溢血(中風)で斃れると云ふ新事實が世界的に認められました
本藥はこの新學說に基き急所を治す目的で完成された貴重ホルモン藥で頭重、不眠はおろか永年の中風も好轉して好評です 斃れてからは手遅れ早速のお手當こそ肝要と存じます。
東京市目黑區洗足驛前 發賣元 京理化學研究所藥品部
(朝鮮代理店)京城・木村藥局 平壤・森田藥店 淸津・北島藥店
(西部日本代理店)大阪東區心齋橋 高橋盛大堂

盟邦へ贈る觀音像
大願の彫刻家近く渡滿

【東京電話】建國十周年の盛儀をとげた盟邦に敬虔的情熱こめて製作した觀音像をおくり、大東亞民族の悠久の榮りを共通する宗教の理解に求めようと渡滿の日を急ぐ彫刻家がある——東京市豊島區長崎町六ノ十七有地彩廻氏は國々文展にも入選、大作も少くない彫刻家だが、一昨年春仕事への精進がすぎて大腸カタルのため病床にたほれ、半歳の闘病生活をつゞけた揚句つひに妻夫人が病臥、愛兒賀平君(生後三ケ月)を亡ふに至つたゝめ、打ちつゞく災厄に一時製作意慾を失ふに到つたが、かうした悲哀を乗り越えるため

氏が再び製作に愛着を感じ始めたのは、實に觀世音を通じての信仰心の芽生へからであつた、『觀世音とは慈悲を意味する、それは本質においては無であり隣人間にわかり易くするために人間の姿をとるのだ、それは善であり愛であり全てである』との信念を固くし善光寺大僧正清水谷恭順師の教へを乞ひ、眞なる形態彫刻から内面的製作への信仰と藝術の一致を大目標に、まづ最初に彫り上げた觀音像を盟邦滿洲國に贈呈するとともに大東亞の各地にある觀音像を拜んで廻り、かたはら彫刻を通じて東亞の各民族に日本人の愛の心を知らせやうと渡滿しその第一行脚として新京行きを企圖したものである

父待つ靖國の杜へ
半島遺兒感激の出發

護國の鬼と化して靖國の杜に今は神鎭まります父の英靈に晴れの對面を許された朝鮮からの遺兒大原東雲國民學校五年生白井悦雄君以下九名は軍援本部古澤元末氏、群山國民學校平澤補訓導、教護課長武部玉枝さんに附添はれ廿三日朝八時過ぎ京城の宿舎光國寮を出て朝鮮神宮に參拜、さらに總督府を訪れて出發の挨拶を行つたのち午前十一時五十五分京城驛發列車で東上の途についた、驛頭には總督府、軍その他關係者、近親者等多數の見送りがあり、遺兒達は『では行つて參ります』と對面の喜びに頬を輝かしながら『お父樣にお逢ひして私達も大きくなつたらきつとお父樣のやうに立派な人間になつてお國のために忠義を盡しますと御誓ひして參ります』と雄々しい決意を見せ見送人を感激せしめた【寫眞＝京城驛出發の靖國の遺兒】

交通訓練週間
來月十二日から

四月十二日から十八日までの五日間に亙り十八年度初の『交通訓練週間』を全鮮に展開する、京畿道では週間中京城府内各警察を始め關係機關の協力を得て京田警察部長を陣頭に第一日午前、午後の二回に亙り交通機關の訓練を實施、また之を通じ自動車、馬車の定路線通行、人道步行の勵行、一列乘車などに重點を置き講演會を開く

"戰ふ日本に驚歎"
滿洲國婦人視察團釜山通過談

【釜山電話】一ケ月に亙つて戰ふ日本の銃後生活を視察した滿洲國參議張煥相夫人早苗嶠さんら滿洲國婦人訪日視察團一行四名は二十三日朝釜山着關釜連絡船『のぞみ』で歸滿したが桟橋でもこもごも次の如く語つた

國を擧げて戰ひながらあんなに強く美しく育つてゐる國はほかのどこにあるでせうかと思ひました、自由主義生活から戰時生活へと完全に切替へて不自由といはれる生活物資を上手に使ひ簡素の中にも逞しく美しい家庭を護られてゐる日本家庭に學ぶところが大いにありました、上流の人々の家庭は非常に質素にされてをりこの點など滿洲國の上層の人々に是非見せたいものでした、伊勢神宮に參拜してあの森嚴な神域に膝まづき決戰必勝を祈る參拜者を見た時日本の強さはこゝにあるといふことを痛感しました、内原訓練所で決戰下の八日の大詔奉戴日に神宮外苑で勤勞奉仕作業に從事してゐる女子青年隊の姿、防空訓練に活躍する家庭防護團の婦人等の雄々しい活動振りなど力強い日本の印象を今後滿洲の婦人らに傳へて盟邦日本と步調を合せて聖戰完遂に邁進したいと決意を新にしました

湖北殲滅戰
戰勝式擧行

【漢口廿三日同盟】二月中旬以來何文鼎部隊殲滅作戰開始以來、約一ケ月にして第六戰區所屬第三軍遊擊隊殲滅に成功した現地〇〇部隊では、この赫々たる戰果を靈前に奉告するとともに、さらに軍威を揚るの決意を新たにするため二十三日正午〇〇において〇〇部隊長以下各部隊長、官民多數參列の下に、湖北殲滅戰勝式を嚴肅に擧行同四十分式典を終了した

米、戰後の通貨膨脹警戒

【リスボン廿二日同盟】ワシントン來電＝米國では大戰後に通貨膨脹の危險に瀕してゐるが、廿三日米財務長官モーゲンソーは次の通り言明した

戰後米國の經濟は急速に復活する可能性が強く、從つて戰後の通貨膨脹に對しては十分警戒しなくてはならない、戰爭終了までに米國の國債發行額は二千百億ドルに達するであらう

財布なし日
貯蓄必勝の陣

【東京電話】本年度國民貯蓄目標二百廿億達成もあと九日、大藏省では去る廿日必成期間が終るに當つて、貯蓄報國の名で各地方長官宛に檄を飛ばし、さらに激勵するところあつたが、各府縣では都縣十二月および本年一月東京で開かれた貯蓄組合指導員講師、講習會を經た講師四百名を大府縣には五十名、小府縣でも十名位を配置して各地方長官が指示囑託した全國八千の指導員を督勵せしめ『貯めよう勝たう』の合言葉のもとにひたすら貯蓄必勝街道を驀進してゐる、四月一日からはさらに新たな目標二百七十億攻略を目指して進發するわれら一億は三月末日まで九日間を最後の仕上げ期間と大藏省が提唱する『手持金五割貯蓄』『財布なし日設定』などに呼應して、力一杯貯蓄報國の熱意を示さうではないか

引受造船完成
鐘淵ディゼル

【全州電話】鐘淵ディゼル群山工場の十七年度計畫造船〇隻とエンヂン〇台は二十三日公式試驗を行ふ、これで同所引受けの十七年度計畫造船を完全に果すことになつた

丹下警務局長
咸安地方視察

【咸安電話】未曾有の旱魃をかうむつた南鮮地方旱害地の食糧事情を視察すべく丹下警務局長は松永警察部長を帶同、廿二日午前九時釜山を出發、馬山を通過、午後十二時廿分咸安警察伽倻駐在所に立寄り豐田郡長から管內狀況を聽き取り握飯で晝飯を濟ませ、伽倻面を出發、郡北面院北里で叢山郡守及び部落聯盟理事長、愛國班長の出迎へをうけて下車し道路に面した不作農家に立寄り食糧に對する一問一答が始まつた

君のところはいくら位の食糧があるか、代用食は何を食べてゐるか、配給は何時頃貰ひ、いくら貰つたか

と人情溢れる言葉で一々聽き取り愛國班長から保管する配給米の量をたべたあと一般部落民たちにしつかり働き增產に遺憾なきを押せよと激勵の言葉をのこし晉州に向つた

足にも稅金
但し一人一錢制は修正

總督府では戰時下に膨脹する半島各主要都市の經營費徵收手段として四月一日から交通稅條例を施行するが、これに伴ひ京城府では今回新たに起案した電車、バスの交通稅を決定、新年度府會にかけて認めた乘車稅九十五萬圓の條例による豫算組替へを行ひ來る五月中に實施の運びとなつた、なほ京電側では目下鐵道局、京畿道兩當局より指圖中の乘換券廢止問題と『生券』問題も同時に解決して綜稅上の安定を強めたい意向を持つてゐるが、徵收額は豫て傳へられてゐた『一人一錢、回數券は八厘』案には多少修正を見る模樣である、また徵收方法は毎日集計として、納稅義務者は乘客、京電は徵收者となつて規定による交付金が與へられる

滿洲旅行には必ず外食券を
一日から實施

滿洲へ旅行するには必ず外食券が必要となつた、滿洲國では興農部、治安部、滿洲糧穀公社共同の下に四月一日から全滿に外食券制度を施行、外食にはこれがなければ一切食事が取れないことになつた、外食券には普通外食券、特殊外食券、團體外食券の三種となつてゐるが殊に朝鮮からの旅行者は特別外食券の適用をうけるもので、今後同方面の旅行者は宿泊地で所轄警察署の旅行者身分證明書を求めた上改めて米穀商から外食券が交付されることになつた、なほ列車、船舶內食堂、驛構內食堂、驛辨當、喫茶屋には適用されない

貯蓄宣傳劇
應募脚本を審査

京城府が全鮮から募集中の貯蓄宣傳劇脚本は廿日の締切日までに遠く內地方面からの應募も加へて二百通に達し、貯蓄心の昂揚を目的とする佳篇が續々審査員の手に回附されてゐるが、各審査員は廿七日午後一時半島ホテルに集合、第一部樂、舞踊三篇を選び出すことになつた、なほ入選者發表は本月末行ふ豫定となつてゐるが、その第一回公演は四月十二日から五日間京東劇團によつて京城府民館で行はれる、入場料は五十錢に一圓の豆債券抱合せ、收益の一部は國防獻金に充てることになつてゐる

遲し圖南熱
軍屬の採用試驗

復興と建設の逞しい息吹きを見せる南方圏を目指して挺身奉公を志望する銃後の圖南熱に應へ、さきに朝鮮軍では南方領域勤務の軍屬員雇傭、給仕の軍屬を募集したが募集期間の短いにも拘らず志願者は五千餘名の多數に上つた、この中から嚴重なる第一次銓衡を行ひ適格者を選拔、第二次採用決定の試驗を廿三日午前十時から原地大佐、松田少佐試驗官となり軍司令部官食堂で行つた、午前中は學科試驗、午後は口頭試問と嚴重な體格檢査が行はれ午後五時終了するが試驗場に集つた志願者はいづれも張ち切れるばかりの元氣と南方の人柱となる決意を見せてゐた、なほ試驗の結果採用される〇〇名は四月初旬南方に出發する【寫眞＝軍屬採用試驗】

土木・鑛山・諸機械 協和商工株式會社 京城昭和通・支店

愛馬の日
祈願祭や市內行進
多彩、全鮮に展く行事

四月一日から七日間に亙る『愛馬の日』、輝々たる戰果の蔭に、馬の功勞があることを忘れてはならない、四月一日から七日間に亙る『愛馬の日』に當り馬を愛しませうと全鮮各地に馬事思想普及の行事をくりひろげ施行される、このとき、朝鮮馬事會では總督府、朝鮮軍司令部、總力聯盟、京畿道後援のもとに愛馬思想普及の行事をくりひろげるが、京城の催しは次の通り

▲七日午前九時朝鮮神宮で軍馬の武運長久祈願祭を擧行▲四日午前九時から愛馬市內行進▲同日府內三ケ所で一般通行役馬に對して飼料を與へ無料診療を行ひ、茶菓を集めて軍部へ獻納▲五、六兩日正午から五日まで及び六時から府民館中講堂で愛馬大會を開催▲一日から八日まで丁子屋百貨店で馬の展覽會を開催

捧ぐ廿年間の汗
六十媼が白銅貨獻納

『耳は聞えず腰はまがれど國を思ふ心は變らず』と府內永登町一丁目のおばあさん、石田チカさん(六〇)は日露戰役に夫、定吉さんをなくして、細い腕で一錢菓子をつくつてその日ぐらしの生計を立てて來たが、このたび同町聯盟婦人部の金屬類回收に感激、廿年前から溜めて來た十錢白銅貨千三百枚(十三圓)を婦人會へ持込んで海軍武官府へ獻金方依賴したが、婦人會では町內の美談になり『我々も』と金屬類と名のつくものは一つ殘さず眞鍮、銅、鐵類の什器品、裝飾品を醵出し、廿三日午後二時リヤカー六台に積み込んで代表者町會理事成瀬松氏ほか婦人會員三十名がエツサ〱と掛聲も勇ましく海軍武官府へ獻納した【寫眞＝獻納の金器の山と圓內は石田チカ】

軍國の母の誠

府內櫻井町二ノ九村瀬ミツさん(三)は廿三日朝、本社を訪れ『うちの子は只今海軍で御奉公致してをります、どうぞこの品もお國のためお役に立てて下さい』と眞鍮製食器六點と銅製の家具數六點を海軍武官府へ獻納方依賴した

結核 根本から治せ 送呈
本部創製の結核療法が何より信頼される原因は多數の治驗實績を基に研究を重ねたものであるからである。治療の研究が完成されてゐる……その他重要な資料を無料で差上げます
大阪市 …… 乃道治療部

清掃も輪番制
聯盟から愛國班へお達し

道路清掃は先づ愛國班から…京城府聯盟では四月一日からの清掃行事には愛國班を輪番制にして街路の清掃に徹底を期すことになつた、方法は現在各町聯盟が行つてゐる防犯警報板のやうに所定の木札を掲げて當番になつた家が朝は七時、夕は隨時に愛國班內の道路を清掃するもので、掃除區域が電車路線に面してゐる場合は電車路まで掃き清めることになつてゐる、府では今後この方法は永續して愛國班行事の一つに加へる

縫糸の購入票
愛國班から配布

朝鮮縫糸小賣組合聯合會では廿三日午後一時から金千代會館に、本府商工課中島事務官を初め各係官、聯合會岡本理事長以下十三名が集合、家庭用縫糸配給について協議した結果愛國班に購入票を配當して愛國班長から班員の家族數、文化の程度、需要の程度を斟酌し、公平な購入票の配給を行ひ購入票は發行の月日から五十日以内に班長の印と町聯盟理事長の印をもらつて指定販賣店に購入する方法を決定、四月から實施する

京城醫專合格者

園山勝道、司場銯、牧山鏞浩、後藤晃、矢田希一郎、林田貢、垣下文作、益田徹朗、川谷千之、松原玲雄、黑川正夫、大川寬中、竹村嶺、安川文澤、近藤寬、高岡重信、緒林健治、八本由一夫、金澤雄、高橋吉俊、松岡茂成、金田晴、深井俊雄、芝山勳、岩本相輝、西村年、大山源年、佐藤善明、慶岳鎬、野守雄、松永秀昆、山下慶三、和田功、金山泰治、吉井逢太、森航一、鎭榮三、淵上見、瀧上三郎、岡山政雄、横田五郎、村岡拓己、竹島敏夫、志賀振司、田中次善、廣文榮、岡苑慶一、伊藤純一、橋本司、尾鍋繁、金原東文、文山吾雄、今村保介、篠原陽一、日野出、瀬田幸彥、東邦貞、江原克臣、山本忠男、村上武夫、鄭鍈泳、滿原正彥、石橋鍾、山本鍾取、大塚秀勇、菅原幸也、佐藤萬夫、樫木正柔、野口哲夫、松岡雄、吉田宏、鶴澤三郎、北島博、佐伯勳、大山勝民、星子工、田中徳郎、柏野源三、高橋展、松岡幸人、國田泰男、高山勉、生田晴次、安見正志、東田炳浩、大江力、神田有功、柏本隆爾、山寺繁男、池田進、三井村岡徳山鎮賀、工藤秀一、吉賀秀雄、原永久弼、具本徳、森川滿夫、山田純一、南相瀨、岡佐久男、江見五城、前田勝潤、永田十三、松川勳、上野昌德、竹田陽治、山田勉、佐々木勇之進、本田一民、松岡朝雄、後藤英雄、金澤孝貞、清水泰田中孝介、瀨上猛、德岡昌二、野田俊彥、大石敏郞、松本保、田中義城、宮崎忠、清野彰、六谷勇、郞、福井一雄、安本瑞光、田中正憲、河野龍生、高谷保信、渡邊三郎、宮本睦雄、藤原晃、井川淳、弘中義夫、茂木彥八郎、清瀬明九、村上博孝、水谷澄夫、小泉尚一

明倫專門合格者

石橋尚、安東熏、新本康文、高山泰、金本容圭、吳一郎、金川元一、木戶昌範、柳基寬、金本振玉、金森相仁、李家會喆、山田鎭、岡本正雄、和山直道、明石庸八、松岡洪本、山佳純夏、金井光、大城宣行、平岡秀茂、明石光紀、德本載昇、孫舊萬、青田圧年、利川軍後、新井承福相、大山洋一、柳北甚、柳井蔵次、大田哲造、川本孝甲、高任和、高山高雄、米田功、金照英、安炳用、李原亂根、山本隆一、明石滋光、大谷光秀、李富善、安本光義、茂山丙澤、李原甲龍、新本般淳、長谷川東聲、德原長範、金村翼、華嶽、鷹村鍾璘、牧野榮夫(以上五十人)

朝取短期

銘柄	前場寄	引	高	安	後寄	引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期

銘柄	前場寄	引	高	安	後寄	引
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取 算定 日步と日步

銘柄	算定	日步	前場	大引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
満業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	前場寄	引	高	安	後寄	引
銘柄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソニツ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期 一一・四〇三枚 累計三三六・四〇四枚

東株長期

銘柄	前場	後場	大引
満鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北樺	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]
満業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	賣	買	取組高
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮株 鮮銀 前場後場(廿二日) 發行高 [illegible]

現株仲值 (廿三日十一時調)

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
◇銀行株		◇朝鮮株		◇工業株		◇鑛業株	
鮮銀	[illegible]	京紡	[illegible]	小野田	[illegible]	朝鑛	[illegible]
殖銀	[illegible]	朝紡	[illegible]	同新	[illegible]	高周波	[illegible]
同新	[illegible]	朝鐵	[illegible]	西鮮	[illegible]	朝鮮無煙	[illegible]
一銀	[illegible]	朝電	[illegible]	朝鮮水力	[illegible]	中央	[illegible]
二銀	[illegible]	京電	[illegible]	小林	[illegible]	大同	[illegible]
三和	[illegible]	同新	[illegible]	日マグ	[illegible]	熱河	[illegible]
朝信	[illegible]	朝運	[illegible]	三陟	[illegible]	弘中	[illegible]
東拓	[illegible]	南鮮合電	[illegible]	昭和	[illegible]	米穀	[illegible]
朝無	[illegible]	朝鐵	[illegible]	朝鮮製鐵	[illegible]	大陸	[illegible]

けふの市況(廿三日)
株式 低調 買氣振はず

前場 新規材料漸く乏しく商戰の不活なるため引續いて買氣振はず重工業を筆頭に總じて低調を辿つたしかし目立つて安いものは見當らず、いはゞこゝは買氣一巡後の整理氣分とみられ、地株も材料含み株は仕手氣がますます激化の樣子が現れた、人氣は安定を缺いてゐる、なほ短期は新東八十六圓四十錢と二十錢方果り、新鐵七十四圓五十錢と二十錢安、三菱重工三十錢と三十錢下、高周波五十四圓三十錢と十錢方弱含みであつた

後場(略々) 朝水は強調双方の混戰が引續いて行はれ足取り安定せず、まだ〱要卸の回れがた、大新は內地より約二圓方の上鞘を買はれて區々商狀を呈した、その他は小林が審査見越しから買へられて依然強調、岩村もなか〱頑強な足どりを示した

『實物』波瀾 朝水亂高下

內地株はこゝ整理期にあるため目立つた動きは見當らないが、朝水は前日の安値七十三圓臺に引返して前日の安値よりは一圓餘高、同新卅八圓……

朝水思惑激化

朝鮮水力は新電力會社の資本金の總資本金と率が誇る如何によつてその當比率が變ることは周知の如くであるが新電力會社の總資本金三億四千萬圓は朝鮮水力、朝鮮送電の現在の資本金約三億四千萬圓が讓り傳へられたもので新電力會社の資本金は今なほ未知數である、この問題を繞つて思惑が激化し一兩日來の朝鮮水力新株帳面の騰落ぶりは全く常軌を逸したものがある、即ち舊株は安値より二、三圓方引返したもの〱高値よりは約五圓安、同新は安値よりは約五、六圓方の値下りを見たが、目先もなほ人氣的に強弱を繰返すものとみられるが、何らかの形で不當なる騰落を未然に防止するためには、關係當事者間の手取り早い對策を講ずる必要があらう

小林鑛引返す

小林鑛業は前日七十五圓臺に下押したが今廿三日の株主總會において增資の片鱗が洩らされるだらうとみられて押目買ひの買物再び注がれ七十六圓臺に引返して前日より小一圓高を示した

途に掛けて前日より約三圓方反撥したが波瀾萬丈の形であつた、小林は今廿三日の株主總會において增資發表があるだらうといはれて前日より小一圓方引返した主なる出來値左の如し 小林七五、七一六、〇一▲日本砂鐵九七、五▲朝鮮水力七三、六二、五一二、〇一二、二▲同新三八、一一八、〇一七、九一七一二一四一五▲朝鮮興業三二、五

重點株の檢討
三陟開發業績良化

三陟開發の一次製炭は原料用炭として佛印炭に代り、鮮內および特に內地では相當需要されてゐるが、輸送關係並に粉炭の消化の問題等よりして今年度配炭計畫〇〇噸以上の供給は困難と見られてゐる、採掘における塊炭歩留りは現在水洗設備の改造等により約五割程度に及んでゐるが、當社では內地需要に應ずべく更に塊炭歩留りの引上げに努めてゐるので塊炭供給は漸次增大しよう、步留りの引上げについては風選設備の併設も考慮中の模樣であり、これについては未だ資材關係等から具體化する所まで至つてゐないが、しかし今年度所要炭は現狀で先づ供給に問題はない見込である、今期三月末決算の成績は前期に比し約七割の增加を示してをり、且つ一部炭價引上げ影響もあつて今期の計上利益六十萬圓見當は動かぬであらう、配當は現行配當五分据置は無論問題ないが、無煙炭會社では全く初めての試みである、水洗式選炭設備が完成して茲一年位辛抱すれば、成績は一段と良化が豫想される、最近株價は殆ど變化なく目先的には妙味乏しいが長期的投資物件としては有望であらう

感冒癖
體內に特殊カルシウムを沈着し虛弱體質を改善強化し旺盛なる體防衛・抗病力を賦與せしめて感冒の罹患、發病を低減する
大人用 小兒用 各三〇回分
ヤトコニン
BY-265
一手販賣元 京城・東京・大阪 塩野義商店

後三國志
鹿と魏太子(一)
出師の卷【105】 吉川英治(作) 矢野橋村(繪)

孔明は還る。丞相は還る。

成都の上下は、沸き返るやうな歡呼だつた。後主劉禪にも、その日、鑾駕に召されて、宮門三十里の外まで、孔明と三軍を迎へに出られた。

帝の鑾駕を拜すや、孔明は車から跳び降りて、

『罪れ多い』と地に拜跪し、伏して云ふには、

『臣、不才にして、遠く征き、よく速かに平ぐるあたはず、多くの御林の兵を損じ、玉上の宸襟を安からざらしむ。——まづ臣をこそ問はせ給へ』

『否とよ、丞相。朕は、御身の無事を見るだに、たゞもう欣しい。あれ扶けてよ』

侍從に命じて抱き起させ、また帝みづから御手をのばして、鸞駕の內に、孔明の座を分けあたへられた。

然るに、丞相孔明と同車相乘んで、滿顏に天日の輝きをうけ、成都宮の鳳陽門に入るや、全市の民は天にもひびくよろこびをあげ、宮中百僚千鷺は、一時に萬歳を奏して、喜び金城の上に降りるかと思はれた。

が、孔明は自己の功を忘れてゐた。更に命じて、從軍中の戰死病歿の子孫をたづねさせ、漏るゝなくこれを慰め、閑有つては、久しく見なかつた郷村へ行つて、今年の實りを問ひ、村の古老、孝悌を訪ね、孝子を顯賞し、邪吏を懲し年稅の過少を糺すなど、あらゆる政治にも心をそゝいだので、都市地方を問はず、今やこの國こそ、樂土安民の相を、地上に顯現したものと、上下德を頌へない者はなかつた。

×

大魏皇帝曹丕の太子、曹叡の英才は、近ごろ魏のうはさになつてゐる。

太子はまだ十五歳だつた母は甄氏の女である。傾國の美人であるといはれて、初め袁紹の二男袁熙の夫人となつたが、それを攻め破つたときから、曹丕の室に入り、後、太子曹叡を產んだのであつた。だが、甄氏にも、一面の薄倖はつきまとつた。母の甄氏の寵は漸く褪せて、郭貴妃に父曹丕の愛が移つて行つた爲である。

郭貴妃は廣宗の郭永の女で、その容色は、魏の國中にもあるまいといはれてゐた。で、世の人が、女中の王なりと稱へたので、魏宮に入られてからは、女王郭貴妃と、稱されてゐた。

しかし心は容顏の如く美しくない。甄皇后を除く爲め張韜といふ近臣と謀つて、桐の木の人形に甄后の生年月日を書き、呪文を記して、わざと曹丕の眼にふれる所へ捨てた。

曹丕はその佞を看破することができないで、たうとう甄氏皇后を廢してしまつたのである。

で——太子曹叡は、この郭女王に幼少から養はれて、苦勞もして來たが、性は至極快活で、少しもべそべそしてゐない、とりわけ弓馬には天才的な閃きがあつた。

この年の早春。

曹丕は群臣をつれ狩獵に出た。

一頭の女鹿を見出し、曹丕の一矢が、早くその逃足を射止めた。母の鹿が、射斃されると、その子鹿は、驚いて逃げまどうて曹叡の乘つてゐる馬の下へ小さくなつて隱れた。

曹丕は、聲をあげて、

『叡。なぜ射ぬ。いやな逆鹿でもあるのか。子鹿はお前の馬の下に入るのに』

と、弓を振つて督促がつた。

すると、曹叡は、涙をふくんで、

『いま父君が、鹿の母を射給ふたのさへ、胸が痛んでゐましたのに、何でその子鹿を殺せませう』

と、弓を投げ捨てて、おいおい泣き出してしまつた。

『あゝ、この子は、仁德の主とならう』

と曹丕は、むしろ歡んで、彼を齊公に封じた。

その夏五月。

ふと傷寒を病んで、曹丕は長逝した。まだ年四十といふ若さであつた。

野村の投資信託
一口 五百圓
一口の御資金で、しかも、わかる野村の投資信託の有難さは、野村證券が責任をもつて資金を運用して下さる——小額の資金で思ひも及ばぬ十數種の銘柄への危險分散投資ができ、一年二回の配當も有利なものだし、可愛いわが子が成人するやうに大きくなつて帰つてくるのを待つやうな樂しみに、いまから御加入者皆様のお言葉です、と、これは満期の日が待ち遠しい說明御用命
野村證券 京城府黃金町二 本局 一五三八

精力強進劑として卓拔なる效果を發揮する！
參茸トニク
社會式株 藥製堂善慈

約束手形紛失廣告
振出日 昭和十八年三月十五日
支拂期日 同 四月十四日
金額 金八千圓也
右約束手形紛失しましたから無效とします
昭和十八年三月二十日
京城府 …… 五十五番地
振出人 新井榮

皮膚泌尿 性病科
京城黃金町入口 日本生命前
醫學博士 渡邊晋
電本894

高
有價證券 賣買
株式會社朝鮮取引所一般取引員
高橋圓基商店
京城府明治町二丁目一九九 電話本局③一一〇・四五六〇

撃ちてし止まむ！
クロバー
高級 口紅 頰紅
暗い顏ではガンバレない
頰と唇に血色のよい表情が先づ必要！
三葉商會 東京・大阪・京城

ニキビが取れて色白くなる
吉照、ニキビやニキビ跡の腫色、吹出物でお困りの方は愛知縣豐橋市西八町二九二、日本皮膚研究所へニキビ說明書送れと御申込になれば詳しい說明書を無料でヒミツに送つてくれます

陶器
在庫 全鮮 設備 隨一
株式會社 三公商會陶器卸部
京城府元町二丁目 電話龍山六三八番

Columbia
名曲レコード
京城驛前 明時堂
電話本局②二四四四

文化中學院生徒募集
一、募集人員 中學科一年一四〇名、商業科一年七〇名 各科二年、三年補缺若干名
〇願書締切 四月二日 〇試驗 四月五、六日
詳細は要項請求に四錢切手 京城府西大門町二ノ八九 電光二〇二一番

水原商業專修學校生徒募集
一年 百名 二年 若干名
願書締切 四月六日 試驗 四月七日ヨリ

漢榮中學院生徒募集
本科一年(中學程度)晝間、夜間、二、三年補缺若干名、選科(中學入學準備)
出願期日 三月二十四日 試驗 三月二十八日ヨリ 四月七日迄
京城府三宿町 電東八五四六

撃ちてし止まむ
戰艦獻納の一助に化粧品空壜回收！
鮮產有名化粧品展示會
後援・朝鮮化粧品元卸有限會社
二十四日より四月四日まで 四階第二催物場にて
主催・京城府・京城商工會議所
資源回收と活用 決戰体制即應展
二十四日→三十日 四階第一催物場にて
京城 三越

中風・高血壓・神經痛は血の濁りが原因
血液を淨化して循環を良くすれば治る
健康療法で有名な今津博士は、現代の醫學博士と共にこの病氣の原因を徹底的に研究した結果、酒煙草、梅毒、便秘、脳溢血、糖尿病、腎臟病、心臟病、腎臟病、冷え込、過勞、心痛、大ケガ又は大患、驚嚇などで、血液が濁つて濃厚が惡くなる爲起るので血液の濁りを除去して清潔にし循環を良くすれば治る。決して不治でない事を確め、苦心の末素晴しい血液淨化劑を發見し、本劑を分譲してその服用と、リキシンの作用に依り今迄不治とされてゐた多數の難病者を治し非常に感謝されてゐる
眞こり頭痛耳鳴り、目まひ動悸ふらふら、卒倒ヒキツケ、手足腰の痛みハレ、ふるひ、便秘、不眠神經衰弱、息切れ、喘息、狹心症、足重シビレ、動脈硬化、高血壓、半身不隨等もつれ等の人は早く信用ある大阪市東淀川區三國町東北一四五今津研究所へ行くか、手紙にて依賴して速かに全快を計られよ！博士の權威ある研究と多い實地經驗に基き、本人の病原と症狀に適した血液淨化療法と食養生其他注意事項を詳細親切に敎へらる。